

令和2年度

事業報告書

自 令和2年 4月 1日
至 令和3年 3月 31日

第 1 章 法人本部の活動

1 法人の概要

法人名 社会福祉法人やすらぎ会
代表者 理事長 高橋一雄
所在地 岩手県和賀郡西和賀町沢内字太田2地割135番地
認可年月日 平成9年11月4日
認可番号 岩手県指令長606号
設立登記年月日 平成9年11月10日

2 法人の行う事業

(1) 社会福祉事業

	事業開始年月日	施設・事業種別	施設名・指定事業所名	定員
第一種 社会福祉事業	平成10年4月1日	特別養護老人ホーム	特別養護老人ホームぶぶの園	50
第二種 社会福祉事業	平成6年4月1日	老人デイサービス事業	デイサービスセンターかたくりの園	30
	平成10年4月1日	老人デイサービス事業	デイサービスセンターぶぶの園	10
	平成10年4月1日	老人短期入所事業	ショートステイぶぶの園	10
	平成10年4月1日	老人居宅介護等事業	ホームヘルプステーションぶぶの園	
	平成18年4月1日	障害者福祉サービス事業	ホームヘルプステーションぶぶの園	

(2) 公益事業

	事業開始年月日	事業種別	事業所名・商号等	定員・規模
公益事業	平成6年4月1日	高齢者生活福祉センター	高齢者生活福祉センター かたくりの園	10名 7部屋
	平成12年4月1日	居宅介護支援事業	西和賀介護相談室	
	平成18年2月1日	一般乗用旅客自動車運送事業	ぶぶの園営業所	

3 法人経営の概況

(1) 総括事項

令和2年度の事業活動計算書による収支は、経常収益 377,461 千円（前年対比 3,980 千円増）、経常費用 371,040 千円（前年対比 5,813 千円増）となり、経常増減差額 6,421 千円（前年比 1,832 千円減）を計上するに至った。

また、特別収支には簡易陰圧装置 2 台の整備費として 4,999 千円の介護施設等整備事業費補助金とかたくりの園送迎車の整備に日本財団からの助成金 2,560 千円を合わせた 7,559 千円が加わった。

このことにより、当期活動増減差額は 6,421 千円（前年対比 1,832 千円減）となり、前期繰越活動増減差額 149,597 千円と合わせた次期繰越活動増減差額は 147,318 千円（前年対比 2,278 千円減）となった。

施設基準の関係では、看護職を含めた専門職の不足により、特養 52 床を 50 床に、短期入所 8 床を 10 床に変更し対応した。

今年、コロナ禍のなか感染対策に追われ、夏祭り等の法人事業の中止や縮小による取り組みとなり、利用者の面会制限、職員の行動制限と日常における自粛モードで経過したところである。

実績から、前年度との比較をみれば、施設介護料で前年対比 4,464 千円の減、地域密着型介護料で 834 千円の減、介護予防日常生活支援総合事業で 3,651 千円の減、利用者利用料で 1,107 千円の減となったが、居宅介護料で 8,978 千円の増、居宅介護支援介護料で 2,946 千円の増となっている。

経営的には、利用者の変動があったものの介護報酬へのコロナ加算や新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金が入ったことで財政的には安定した。

費用全体では、不用額が目立つが期末目前にリース資産の評価を改めたことで賃借料が減額となる一方で資産や負債が増えた形となっている。

また、職員の処遇改善と厨房業務が委託から直営になったことによる人件費が 271,005 千円（前年対比 23,715 千円）と増えている。内容的には、昨年までの給食業務委託にかかる 17,424 千円が減少し給食材料費でも 1,508 千円の減少となっていることから、収益にかかる人件費比の占める割合は、前年度の 67.2%から 72.6%と上昇しているが費用全体では想定範囲にあると受け止めている。

コロナ禍のなか利用者にかかる経費は抑えられたが、介護用ベット等消耗器具備品費で 7,279 千円（前年対比 2,672 千円増）、受水槽の修理や石畳エリアへのパターションの設置、職員住宅の修繕等で 6,493 千円（前年対比 1,128 千円増）と施設の老朽化や公用車の整備、職員住宅にかかる資産取得等により経費が増えている。かたくりの園にかかる送迎用マイクロバスはリース資産として整備したところである。

法人単位資金収支に係る事業活動収支では、収入予算に対しての執行率は 97.9%と計画に届かなかった。支出予算での執行率は 95.5%となり 17,007 千円が不用額となった。

キャッシュフローの考え方からみた貸借対照表からは、流動資産 170,001 千円のうち現金預金が 86,995 千円と流動負債 53,737 千円を上回っており、事業活動にかかる 3 か月分の資金 90,000 千円を確保しておりショート心配はない。

(2) 運営の状況

運営においてはコロナ対応に終始した 1 年となったが、事業を継続するための介護人材の確保と定着を図ることが重要であり、人材育成に視点を置きながら以下の推進目標により取り組んできたところである。

ア 明るい職場づくりと利用者の信頼確保

これまでの運営理念を経営理念に改め「人にやさしく 笑顔でつくる 利他の心」とし、利用者にも職員にも解りやすい表現とした。

また、介護事故やヒヤリハット事例から職員の意識分析や危険を予知することでのリスク管理の大切さに趣を置き取り組んだ。

特にも、コロナ感染拡大防止対策においては、感染が拡大するなか週 1 での本部会議に切替え、利用者・職員への感染対応を確認しながらリスク管理を強化した。

イ 健康の保持増進

衛生委員会を定期に開催し、職員の健康状態を把握しながら治療等早期の改善に結びつけている。また、協会けんぽ岩手支部が取り組む「いわて健康経営宣言事業所」として参加し、職員個々の健康づくりとしてスモールチャレンジ活動に取り組んだ。

9月には、健康診断の結果から県内事業所との健康比較が示され、特定保健指導対象者の割合が39%と支部平均19%に比べ健康不安を抱えており職員の健康づくりに課題が残ることとなった。

ウ 各事業所との連携強化と業務改善医による経営の健全化

各種委員会にかかる会議録の整備は、職員の情報共有と事業評価や課題把握に役立っており、毎月の理事長を含めた経営会議は法人の意思決定に有用だった。

利用者にかかる備品等の整備は、計画的なもの他、老朽化に伴う買い替えを余儀なくされたところもあり事業費を増えている。

こうした中で、陰圧装置や送迎車の整備、コロナ感染防止対策において補助金制度を有効活用することができた。

地域連携については、医療との連携により施設での看取りが出来たことでサービスの幅が広がったと評価している。

エ 外国人労働者の採用と職員住宅の確保

介護実習生の受入が1月26日からとコロナの関係で遅くなったが、特養に介護人材育成教育委員会を立ち上げ技能実習、生活指導、日本語教育の担当を組織し、月1回の振返りと次の達成目標を確認しながら対応しており、指導する側の気づきも多い。

職員住宅は、当初の計画を変更し猿橋地区の物件を取得し不動産登記、雨漏り修繕を終えている。

このほか、モンゴルから受入れしている町内4事業所の連名による研修生受け入れにかかる支援要望に取り組み、早急に検討するとの回答が得られた。

オ 給食業務の直営化によるサービスの充実

業務の直営化により栄養士1名に調理員7名の体制を確保できた。

介護報酬の改定では、嚥下機能の低下による経管栄養やきざみ食など多様な食形態への対応が求められており、調理職員の介護への参画は必須であり、今後の利用者の栄養ケアや口腔機能の向上に明るい材料となった。

4 資産(土地・建物)等の状況

区分	所在地	地目、構造及び用途	面積		
			定款 m ²	登記簿m ²	
基本財産 (1)土地 (2)建物	和賀郡西和賀町沢内 字太田2地割135番地、 23番地、49番地2、109 番地5、112番地5、113 番地4、130番地、131 番地、132番地、133番 地、134番地、136番地、 142番地、143番地、180 番地、181番地、184番	鉄筋コンクリート 造陸屋根平家建 鉄骨造亜鉛メッキ 剛板ぶき2階建		3,298.99 1階 194.40 2階 48.60	平成9年10月14日 平成10年12月17 日

	地、186番地、189番地、190番地 和賀郡西和賀町沢内 字大野17地割140番地 1	鉄筋コンクリート 造陸屋根平家建		821.48	平成6年3月14日
借地等 (1)土地	和賀郡西和賀町沢内 字太田2地割 23番、31番3、33番1、 49番2、54番4、55番3、 55番4、108番5、109番 5、110番19、112番5、 113番4、120番2、121 番1、122番3、122番8、 124番、128番、129番1、 129番2、130番、131番、 132番、133番、134番、 135番、136番、137番、 142番、143番 和賀郡西和賀町沢内 字大野17地割 140番1	宅地、雑種地、畑 老人福祉施設の敷 地として使用 山林 老人福祉施設の敷 地として使用			契約書 有 相手方 西和賀 町 借地料 無料 契約書 有 相手方 西和賀 町 借地料 無料
	和賀郡西和賀町沢内 字猿橋33地割1-1	原野、職員宿舎の 敷地として使用		331.00	令和2年11月17日
	和賀郡西和賀町沢内 字猿橋33地割2-1	宅地 職員宿舎の 敷地として使用		467.31	令和2年11月17日
(2)建物	和賀郡西和賀町沢内 字猿橋33地割2-1	木造亜鉛メッキ銅 板葺2階建		159.76	令和2年11月17日

5 役員等の状況

役職名	氏名	職業	理事要件	各理事と親族 等特殊関係に ある者の有無	現任期
理事長	高橋一雄	無職	社会福祉事業の経営に 関する識見を有する者	無	令和元年6月
理事	真壁信男	無職	社会福祉事業の経営に	無	

			関する識見を有する者		17日～令和3年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで
理事	近藤英三	会社役員	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	無	
理事	佐々木正裕	無職	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	無	
理事	平川縫子	無職	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	無	
理事	佐々木一	施設長	施設の管理者	無	
監事	高橋義雄	無職	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	無	
監事	小川賢一	無職	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	無	
監事	高橋健司	無職	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	無	

6 理事会の開催状況

開催年月日	出席者数 ／総数	議 題	監事出席 の有無
令和2年 6月5日	5 / 6	令和元年度社会福祉法人やすらぎ会事業報告の承認を 求めることについて 令和元年度社会福祉法人やすらぎ会収入支出決算の承認を 求めることについて 令和2年度社会福祉法人やすらぎ会第一次補正予算について 指定介護老人福祉施設「ぶなの園」運営規程の一部改正 について 指定短期入所生活介護事業所「ぶなの園」運営規程の一部 改正について 指定介護予防短期入所生活介護事業所「ショートステイ ぶなの園」運営規程の一部改正について 令和2年度社会福祉法人やすらぎ会定時評議員会の 日程等について	小川賢一 高橋義雄 高橋健司
令和2年 11月5日	6 / 6	令和2年度第二次補正予算について 財産取得について スチームコンベクションオープン(ガス式)売買契約に ついて 社会福祉法人やすらぎ会職員住宅利用管理規程の制定 について 特別養護老人ホームぶなの園施設長の解任に関し同意 を求めることについて 特別養護老人ホームぶなの園施設長の選任に関し同意	小川賢一 高橋義雄 高橋健司

		を求めることについて	
令和2年 12月18日	6 / 6	令和2年度社会福祉法人やすらぎ会第三次補正予算について 簡易陰圧装置設置工事請負契約の締結について かたくりの園送迎用車両(マイクロバス)リース契約の締結について 人材確保・定着奨励金支給規程の制定について 社会福祉法人やすらぎ会評議員選任・解任委員の選任について 社会福祉法人やすらぎ会評議員選任・解任委員の選任について 社会福祉法人やすらぎ会評議員選任・解任委員の選任について 社会福祉法人やすらぎ会評議員選任・解任委員の選任について	小川賢一 高橋義雄 高橋健司
令和2年 3月16日	6 / 6	社会福祉法人やすらぎ会評議員及び役員(理事・監事)の改選について	小川賢一 高橋義雄 高橋健司
令和3年 3月26日	6 / 6	令和2年度社会福祉法人やすらぎ会第四次補正予算案について 令和3年度社会福祉法人やすらぎ会事業計画について 令和3年度社会福祉法人やすらぎ会収支予算について 社会福祉法人やすらぎ会評議員の推薦について	小川賢一 高橋義雄 高橋健司

7 評議員の状況

氏名	職業 会社名	他の社会福祉法人との兼務状況	現任期
坂巻潤子	障がい者施設役員	有	平成29年4月1日～令和3年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで
小林厚志	無職	無	
和泉 昭	無職	有	
深澤久子	無職	無	
岩井貞一	無職	有	
野中孝勇	無職	無	
石井弘光	森林組合組合長	無	

8 評議員会の開催状況

開催年月日	出席者数 / 総数	議 題	監事出席の有無
令和2年	6 / 7	令和元年度社会福祉法人やすらぎ会事業報告の承認に	小川賢一

6月19日		<p>ついて</p> <p>令和元年度社会福祉法人やすらぎ会収入支出決算の承認について</p> <p>社会福祉法人やすらぎ会役員等報酬規程の一部改正について</p>	
-------	--	--	--

9 監事監査の実施状況

監査年月日・時間	監査実施者名	監査結果の内容及び指示・指摘事項	改善事項
令和2年 5月19日 9:30～ 12:00	小川賢一 高橋義雄 高橋健司	<p>決算状況として事業活動計算書による法人全体の経常利益が前年対比で増となっていることは評価できる。一昨年は施設のLED化や20周年記念事業による事業があったことを差引しても収益の伸びが大きいとその要因は何か。</p>	<p>要因について、資金収支計算書で説明しますと、収入予算計画について、かたくり拠点では計画数値に及ばなかったが、ぶなの園拠点では大きく上まっている。介護報酬では、昨年度10月からの介護職員特定処遇改善加算、消費税改定に伴う単価の改正などがあるが、各事業所で中長期計画あるいは単年度事業計画において目標設定を行い、毎月利用者調整を含め一体的なサービス改善に努めた結果が利用延べ人数増として出たと受け止めている。</p>
		<p>外国人技能実習生(モンゴル人)受入について住宅の確保等進捗状況はどうなっているのか</p>	<p>建物管理者となっている親族から本日説明を受けたが、田畑の地目変更について農業委員会等の承認を受けるため申請をする意向を確認した。ただし、非農地である承認を受けるまでは社会福祉法人として財産取得が出来ないことから、それまでの使用貸借等を含め協議した上で覚書の取交しが出来ないかと伝えている。</p>
		<p>給食業務の直営化の影響について前回の監査において、給食業務体制を9人と見込んでいたと伺ったが4月からの状況はどうか。</p>	<p>直営に伴う職員体制について、これまで8人体制で行っていた業務を振り返り、有給等の取得もままならないため、9人体制を見込み募集を行っていたが応募者がなく、8人体制でスタートしている。当初、業務軽減のため職員給食の中止も検討したが、現場からの継続の意思表示があり最大食数80食程度で継続している。経費については、委託費分が人件費に上乗せされ人件費率がアツ</p>

			<p>プしている食事提供については利用者の健康状態に合わせた食事形態の提供を維持することが目的であることから、そこを重視したい。</p>
		<p>新型コロナ感染症拡大における対応について国、県の方針を受けながら法人での予防策を講じていると思うがどうか。緊急事態宣言については順次解除の方向にあるが施設においては気を緩めないで予防策を講じていただきたい。</p>	<p>国や県の方針に沿って、3密回避、手洗い、うがい、咳エチケット、アルコール消毒の徹底、施設以外での通院・住宅サービス時のマスク着用、日常では県を跨ぐ往来の制限、県外からの来客との接触状況報告、不要不急の外出禁止を呼びかけてきた。マスク着用については職員一人に一日一枚でも月2,000枚を要するため在庫も少なく、発注しても納品の目途が立たないことから、発生時の対応に備え施設内での着用を控えるなどの対応もしてきた。その間、手作りマスクの寄贈もあり活用させていただいた。今後、施設内での発生に備え、職員の行動計画策定や防護服等の衛生材料の整備も必要となることから随時感染症対策委員会にて対応策を見直し感染防止に取り組んでいく。</p>
		<p>事業未収金について、介護報酬以外の個人未収の滞納はあるのか</p>	<p>個人負担については、全て口座引落となっている。指定日に残高不足で引落が出来ない場合は、金融機関からの報告を受けたのち、担当者からご家族へ連絡し翌月には納付いただいている。長期の滞納者はいない。3月末の個人未収金については、6月までに回収できる見込みでいる。</p>
		<p>資金収支計算書において、歳入予算比較で超過、歳出予算で不用額が計上されている。資産取崩の予算計上も他で賄う事が出来たようで執行されていない不用額となっている。加えて3月末での流用は10万円を超える流用も見られることから、予算組</p>	<p>収益を確保するための経費管理について、経費となる財源を見込んでのものなので、限られた経費で最大の効果が発揮できるよう事業毎の歳入歳出管理の状況を注視し経営意識をもって予算管理に対応して行きたい。</p>

		<p>み立てについて、経営状況を注視しながら資金計画を立て補正等により適正に処理されたい。制度改革により、従来の施設運営の考え方から「法人経営」といった考え方を意識しなければならないので職員で共有いただきたい。</p>	
<p>令和2年 7月30日 10:00～ 12:00</p>	<p>小川賢一 高橋義雄 高橋健司</p>	<p>6月末での当期活動増減差額で、前年度より増となっている要因は何か。</p>	<p>看護職員の退職に伴い、特養の定員を52人から50人に、ショートの定員を8人から10人に変更している。これにより加算の見直しが行われ、組み合わせで以前より高い加算算定が可能になった。また、ショートの利用率も上がり増収の要因となった。さらに、臨時的な扱いではあるがコロナ対策として加算が新設されたことや特定処遇改善加算など加算項目が増えたことによりいずれも増額となっている。</p>
		<p>職員の配置状況とモンゴルからの技能実習生受入について、どうなっているのか。</p>	<p>職員の配置状況として、退職者が複数あったが、登用・採用により最低限の人員を確保している。技能実習生については、新型コロナの影響で入国できずにいる。また、予定していた候補者が日本語の資格取得を諦めてしまい、別の候補者の紹介を受け合意したところ。現状最短で9月入国、盛岡研修後の11月からの配置を目指すとして報告を受けている。</p>
		<p>新型コロナウイルス感染症防止対応についてはどのようになっている。</p>	<p>7月10日以降、県を跨いだ往来が可能となり、職員による標準予防策を徹底している。住民の面会については、場所の指定や時間制限、事前予約制を実施している。感染対策用品について一部遅れはあるも確保している。但し、一番必要な防護服確保出来ていない。アルコールは支給されたもので充足している。県内での発生を受け、委員会の開催を本日予定している。職員には毎日の健康チェ</p>

			<p>ックを指示し、日常のマスク着用。三密回避、手洗いの徹底、不要不急の外出自粛、多数での会食を回避するよう指示している。利用者家族にも協力依頼の文書を発送する。</p>
		新会計基準に定める監事による監査チェックについて。	<p>事務局より新たに監査チェック項目の提示があったが、法人運営、社会福祉事業の運営、法人登記の状況等細かく示されたことで、各部門からのヒヤリングも必要と判断し、決算を迎える3月～5月の中で日程調整し、監査日を1日増やし、実績に基づく審査として対応することを確認した。</p>
令和2年 10月29日 9:30～ 12:00	高橋義雄 高橋健司	法人全体の事業活動計算書において、経常増減差額が前年度よりも470万以上増額になって安定している要因は何か。	<p>特養本体では、定員変更に伴う加算見直しからの増額。更に、各事業所については、昨年10月からの特定職員処遇改善加算の算定による増額とコロナ対策の臨時的な乗せ加算が算定されておりそれぞれ増額の要因となっている。また、在宅サービスにおいては、総合事業等から介護保険事業へと移行された利用者が多数あり、増額の要因となっている。事務費においては、委託費が厨房調理業務の自営化に伴い減額となっていることも経常増減差額増の要因となっている。</p>
		モンゴルからの技能実習生受入について、どうなっているのか	<p>コロナ関連による入国規制の一部が解除され、やっと入国の目途が立ち、10月後半と11月初めにそれぞれ入国する。二人の実習生は、その後盛岡での研修期間を経て1月後半に町内入りする予定。2月から本格的に実習を開始する見込み。それまでに施設側での受入準備をする。</p>
		介護実習生用の職員住宅の整備についてはどうなっているのか。	<p>当初、理事会にて承認いただいている太田地内の物件については、農地転用等の課題も多く、所有者及び管理者の手続きについても課題が多い事から契約を断念した。代わりに、</p>

			<p>猿橋地内で新たな物件の情報があり、所有者との交渉で売買契約の意向を確認している。11月の理事会までには補正予算等の準備を進めているが不動産鑑定等による費用の概算も出てきているので当初の計画と調整しながら必要額の提案をしたい。</p>
		<p>職員の採用や退職の報告があったが、介護保険法の施設基準に対する職員の配置状況について、確認したいので関係資料の準備をお願いしたい。</p>	<p>現在87名ほどの職員を抱えている。介護保険法による人員基準が基本となるが、人件費を抑えるため、職員、臨時、常勤パート、短時間パートの区分での構成となっている。次回、関係書類を提示します。</p>
		<p>法人全体の事業活動計算書において、経常増減差額が前年度よりも470万以上増額になって安定している要因は何か。</p>	<p>特養本体では、定員変更に伴う加算見直しからの増額。更に、各事業所については、昨年10月からの特定職員処遇改善加算の算定による増額とコロナ対策の臨時的な乗せ加算が算定されておりそれぞれ増額の要因となっている。また、在宅サービスにおいては、総合事業等から介護保険事業へと移行された利用者が多数あり、増額の要因となっている。事務費においては、委託費が厨房調理業務の自営化に伴い減額となっていることも経常増減差額増の要因となっている。</p>
<p>令和3年 1月25日 10:00～ 12:00</p>	<p>小川賢一 高橋義雄 高橋健司</p>	<p>法人全体で経常増減差額が増となっているが、この状態を年度末まで維持できる見込みはあるのか。</p>	<p>収入に係る利用者動向については別紙での報告のとおりであるが、12月までの累計を前年度と比較してみると減少傾向にある。一方、費用として人件費は前年対比で増となっているが委託費との相殺で低く抑えられている。給食食材においては、節減につながっている。また、介護保険システムのリース等についてもリース資産の計上を適正に行い事務費としての予算化していたものを流動負債として改めるなど余剰財産との切り分けを実施するものです。</p>
		<p>モンゴルコからの技能実習生の</p>	<p>無事に二人の入国を済ませ、盛岡で</p>

	受入について進捗状況。	の研修に入っている。1月25日以降研修所へ迎えに行き町内入りする予定。27日からは法人内での実習を開始して行く。これまでに、宿舎への事前研修として宿泊も体験している。しかし、宿舎において雨漏りが発生しており、応急処置を実施するが屋根の葺き替えも視野に入れる必要がある。
	定期預金（積立基金）の動きについて内容説明を	施設整備用の4千万円の積立基金を取崩、必要額を除く2千8百70万円を再度積立している。更に、過年度繰越金について、2千万円の積立を実施した。
	歳入における介護報酬以外の補助金等の今後の見通しはどうなっているのか	簡易陰圧装置整備補助金4,999,000円が1月に交付される。コロナ対応臨時交付金は4,100,000円あまりを1月中に実績を取りまとめ2月で請求し3月末に交付を見込んでいる。 かたくり支援ハウス委託料については2,794,000円を予定している。
	職員状況について事務局より各事業所毎の職員配置について説明があったが、任用や再雇用における60歳以上の職員も増えている状況にある。人材不足の中ではあるが中長期での職員採用計画を明確にし、12月理事会で承認された人材確保・定着奨励金支給規定を活用し、時代を担う後継者の採用に取り組まれたい。	

10 一般の寄付の状況

区 分	本部経理区分受入		ぶなの園経理区分受入		かたくりの園経理区分受入	
	人 数	金 額	人 数	金 額	人 数	金 額
(うち取引業者) 業 者						
利 用 者						
利用者の家族	10	415,000	1	30,000		
そ の 他	2	60,000				
計	12	475,000	1	30,000		

11 高額物品の購入状況

物 品 名 ぶなの園スチームコンベクションオーブン(ガス式)購入 1台

入札方法 指名競争入札 指名業者 4社

納 品 令和2年11月12日

物 品 名 ぶなの園簡易陰圧装置設置工事事 一式

入札方法 指名競争入札 指名業者 3社

納 品 令和2年12月24日

第2章 総務課

1 事業の総括

(1) 法人窓口としての意識は常に高く、緊張感をもって業務に臨んでいたがコロナ禍にあって通常業務に加えて煩雑な業務が急増したことで、通常業務への支障が出てしまい、各部署の業務の効率化を図るには至らなかった。

(2) 収支状況については、各課の協力のもと計画備品等の購入を進めることが出来たが、委託業務等については、コロナ禍のため業者の出入りがままならず滞った計画も多く、次年度において、未実施内容も含めて対応に当たりたい。

また、運営計画及び整備計画策定は未着手であり、次年度の重要課題として取り組む。

(3) 職員が働きやすい環境を整えるため、備品等の整備や修繕等の対応で業務に支障が出ないように配慮を心掛けていたが、コロナ禍による対応に追われ十分なサポートをすることが出来なかった。次年度においては、未実施内容を優先し対応に当たりたい。

また、感染症の対応として学習会を開催し正しい知識の伝達をしたことは多少なりとも職員の不安解消につながった。

2 職員の状況

	正規職員	臨時職員	パート職員	計
施設長	1			1
事務員	2	2		4

3 重点目標

(1) コスト削減と業務改善

コロナ禍にあって消耗品類の価格高騰が見られ、品物を確保することを優先に対応にあたった。業者の選定についても複数の業者からの価格提示をうけ、その都度、より安価なものを購入するように心がけ、ある程度の備蓄が確保され良かったと思う。

また、年度内に複数の電力供給会社からの引き合いがあり、コスト削減のために現状との比較を試みた結果、基本単価の引き下げとなり貢献することが出来た。

(2) 研修計画の推進

年度当初より、研修計画に従い申し込みを行うも、コロナ禍にあって中止あるいは延期が相次ぎ十分な対応が出来なかった。年度後半になり研修が再開されるも、コロナ対応による受講人数の制限があり、早い段階で申し込みが殺到し参加に至らなかったケースもあり十分な対応に至らなかった

(3) 整備計画の策定

今年度、整備計画として厨房調理器具の整備は計画通りに実施されているが、それ以外についてはコロナ禍により未実施のもあり、次年度での対応を実施したい。

また、備品整備については、故障が相次ぎ計画外の修繕が多いなど対応に苦慮する場面が多かった。さらに、県補助金事業としてコロナ禍の感染対策として施設内での感染者あるいは感染疑い者を隔離対応すべく居室陰圧装置の設置事業を実施した。その他の補助金事業として、新型コロナ感染症緊急包括支援交付金事業である施設職員への慰労金申請や感染症対策の衛生材料購入費用の補助金交付対応など、これまでにない煩雑な事務処理対応について

も遅延なく実施することが出来た。

尚、今年度予定している整備計画の策定については、故障による交換の前倒しがあり、計画内容の見直しも必要となったことから、資金計画の見直しと合わせて次年度での策定を目指す。

4 年間施設管理計画の実施状況

- 4月11日 洗面台蛇口修理
- 4月13日 タイヤ交換作業
- 4月14日 電気設備保守点検
- 4月28日 消防設備修理 放送設備バッテリー交換
- 4月30日 機械設備保守点検 濾過器
- 5月14日 フェンス取付作業、雪囲い撤去作業
- 5月28日 機械設備保守点検 配管洗浄・水質検査
- 6月4日 環境整備 除草作業
- 6月4日 厨房機器 ガステーブル設置完了
- 6月12日 電気設備保守点検
- 6月15日 貯湯槽ポンプ不具合修理
- 6月18日 業務用洗濯機及び乾燥機保守点検
- 6月25日 車両整備 セレナリフト修理
- 7月6日 環境整備 除草作業
- 7月13日 電気設備保守点検
- 7月14日 正面玄関自動ドア修理
- 7月16日 機械設備保守点検 空調設備・ばい煙測定・貯水槽
- 7月20日 機械設備保守点検 真空ヒーター・ポンプ類・空調設備
- 7月21日 消防設備保守点検
- 7月22日 機械設備保守点検 真空ヒーター・空調フィルター
- 7月22日 ぶなの園・かたくりの園厨房害虫駆除作業
- 7月26日 業務用洗濯機故障修理
- 7月27日 洗濯場ガスメーター交換
- 7月31日 正面玄関自動ドア修理
- 8月3日 浴室・個浴蛇口修理
- 8月12日 電気設備保守点検
- 8月19日 正面玄関自動ドア修理
- 8月21日 機械設備保守点検 ろ過機修理
- 8月24日 かたくりの園機械設備配管水漏れ
- 8月25日 かたくりの園機械設備配管修理
- 9月14日 厨房スチームコンベクション修理
- 9月15日 電気設備保守点検
- 9月24日 業務用洗濯機修理 モーター交換
- 9月30日 機械設備保守点検 地下タンク清掃
- 10月13日 電気設備保守点検

10月23日 計量器点検
 10月28日 機械設備保守点検 濾過器
 10月30日 厨房スチームコンベクション入替納品完了
 11月11日 タイヤ交換作業、雪囲い設置作業
 11月12日 フェンス取付作業、屋上清掃
 11月12日 浴室清掃委託作業
 11月12日 電気設備保守点検
 11月17日 動力制御版整備 計画停電
 11月19日 環境整備 洗濯場エアコン設置完了 機械設備保守 真空ヒーター修理
 12月1日 ぶなの園・かたくりの園厨房害虫駆除作業
 12月3日 機械設備保守 計装盤修理
 12月9日 電気設備保守点検
 12月18日 送迎車両セレナ故障修理依頼
 12月24日 居室陰圧装置設置工事完了
 1月14日 電気設備保守点検
 1月15日 浴室シャワー修理
 1月22日 業務用食器洗浄機・電気ブースター・冷凍庫・冷蔵庫保守点検
 1月28日 消防設備保守点検
 1月28日 機械設備保守 濾過器
 1月24日 車両任意保険更新
 2月10日 機械設備保守点検 ばい煙測定
 2月12日 電気設備保守点検
 2月9日 消防設備点検 非常用バッテリー交換
 3月9日 電気設備保守点検
 3月10日 厨房配管工事
 3月29日 送迎車両 かたくりバス納車

5 職員研修の状況

開催日	研修内容	主催者	開催地	開催期間	参加者
5/22・5/29	内部学習会（ケアマネジメント学習会）	特養ぶな	地域交流の場	各1時間	特養 35名
6/18	内部学習会（介護事故防止・身体拘束）	特養ぶな	地域交流の場	1時間	特養 16名
6/19	西和賀町社会福祉協議会「関係者の集い」	西和賀町社会福祉法人	一休館	1時間半	法人 7名
6/24	内部学習（介護事故防止・身体拘束②）	特養ぶな	地域交流の場	1時間	特養 14名
6/26	適性診断初任診断	北上自動車学校	北上自動車学校	半日	知英子
7/2	花巻・北上地区高卒求人情報交換会	北上安定所	ホテルシティプラザ北上	半日	篤

7/6	地域ケア会議専門部会（地域課題検討部会）第1回	西和賀町	太田老人センター	半日	篤
7/14	消防設備学習会	やすらぎ会	ぶなの園建物内	1時間	法人12名
7/21・7/28	内部学習会（感染対策学習会）標準予防策	特養ぶな	地域交流の場	各1時間	特養39名
7/27	適性診断初任診断	北上自動車学校	北上自動車学校	半日	栄子
8/5	西和賀町地域ケア会議専門部会研修会	西和賀町	西和賀消防署	2時間半	夏堀真希
8/20	内部学習会（しゃべり場①）	特養ぶな	デイスペース	30分	特養14名
8/25	介護保険サービス提供事業所に係る集団指導会	県内振興局	花巻市総合福祉センター	半日	直子正広
8/28	介護保険サービス提供施設に係る集団指導会	県南振興局	ささらホール	半日	丹波
9/2	西和賀町栄養士連絡会第1回研修会	西和賀町栄養士連絡会	老人福祉センター	半日	真美 江利子 由喜子
9/8	感染症学習会（新型コロナウイルス）	やすらぎ会	地域交流の場	1時間	法人42名
9/11	指定障害福祉サービス事業者等集団指導講習会	県南振興局	ささらホール	半日	渉
9/14～9/15	社会福祉コーチング研修	県立大学	県立大学	2日	宏明
9/17	危険物取扱者保安講習会	岩手県危険物安全協会	さくらホール	1日	直人
9/17	介護の仕事理解促進事業【福祉職員スキルアップ講座】	西和賀町	太田老人センター	半日	香苗瞳
9/18	口腔ケア従事者研修会	中部保健所	さくらホール	半日	真美 あさみ
9/29～9/30	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【チームリーダー編】	社会福祉事業団	アイーナ	2日間	世理子
10/9	外国人技能実習責任者講習	北日本人材	岩手労働基準協会研修センター	1日	温美
10/9	OJT研修～職場で取り組む人材育成～	社会福祉事業団	アイーナ	1日	石大
10/19	内部学習会（ターミナル学習会）	特養ぶな	食堂	45分	特養19名
10/20	メンタルヘルス研修【管理者編】	社会福祉事業団	アイーナ	1日	近藤
10/26	メンタルヘルス研修【セルフケア編】	社会福祉事業団	さくらホール	1日	あさみ

10/27	内部学習会（スプーンテクニック他）	特養ぶな	地域交流の場	1時間	特養 20名
10/30	岩手県社会福祉大会	県社協	県民会館	1日	義雄
11/4～11/6 3/1～3/2	岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅱ・更新研修	いきいき岩手支援財団	サンビル	5日	瞳
11/9～11/10	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【初任者編】	社会福祉事業団	アイーナ	2日	真希子
11/9～11/10	保健・福祉等高齢者施設職員リハビリテーションケア技術講習会	いわてリハビリテーションセンター	いわてリハビリテーションセンター	2日	為田
11/11	地域ケア会議専門部会（地域課題検討部会）第2回	西和賀町	さわうち病院	75分	正広
11/17	内部学習会（新人教育委員会電話対応）	特養ぶな	地域交流の場	45分	特養 11名
11/24	サービス事業所情報交換会第1回	西和賀町	さわうち病院	1時間半	涉
11/24	内部学習会（厨房 スチコン調理）	特養ぶな	厨房内	2時間	特養 6名
11/25	外国人技能実習生の受入れについて	やすらぎ会	地域交流の場	1時間	法人 34名
12/17	内部研修会（新型コロナウイルス感染対応）	かたくりの園	かたくりの園	75分	かたくり 12名
12/18	感染症学習会（嘔吐物の処理方法等・コロナウイルス）	在宅福祉課	デイスペース	135分	在宅 10名
2/18	内部学習会（ポジショニング）	特養ぶな	静養室	30分	特養 16名
3/5	第2回地域包括ケア会議	西和賀町	西和賀消防署	1時間半	直子
3/25	介護保険サービス事業者等に係る集団指導会	西和賀町	西和賀町役場	2時間	世理子 直子 宏明 正広 涉
3/26	介護報酬改定等に係る説明会	岩手県保健福祉部	オンライン	45分	直子
3/29	介護報酬改定等に係る説明会	北上ケアマネ連絡会	アピオ	半日	宏明

※社会福祉事業団(岩手県社会福祉事業団)、県社協(岩手県社会福祉協議会)、経営協(社会福祉法人経営者協議会)

北上ケアマネ連絡会(北上地区ケアマネジャー連絡協議会)、県介護支援専門員協会(岩手県介護支援専門員協会)

包括支援センター(西和賀町地域包括支援センター)、県南ブロック経営協(県南ブロック社会福祉法人経営者協議会)

いわてリハビリセンター(いわてリハビリテーションセンター)

6 会議の状況

(1) 経営会議

開催日	議 題
4/1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度経営会議の方向性について ・令和元年度2月分収支状況及び経営状況について ・第4次中長期計画策定について
4/14	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次中長期計画策定について
5/1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度3月分収支状況及び経営状況について ・第4次中長期計画策定について ・令和元年度事業報告について
5/15	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会提出議案 令和元年度事業報告について ・理事会提出議案 令和元年度収入収支決算について ・第4次中長期計画策定について
6/1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度年4月実績による収支状況及び経営状況について ・第4次中長期計画策定について
7/1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度5月分収支状況及び経営状況について ・新型コロナウイルス対策（介護報酬請求含む）について ・社会福祉法人やすらぎ会職員採用について
8/3	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度6月実績による収支状況及び経営状況について ・第1四半期実績による収支状況及び経営状況について ・新型コロナウイルス感染症対応について
9/1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度9月事業及び行事確認について ・令和2年度7月実績による収支状況及び経営状況について ・外国人実習生受入れに伴う宿舍整備について ・第4次中長期計画について ・新型コロナウイルス感染対策について
10/1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度10月事業・行事確認について ・令和2年度8月分収支状況及び経営状況について ・外国人実習生受入れに伴う宿舍整備について ・第4次中長期計画について ・新型コロナウイルス感染対策について
11/2	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度11月事業・行事確認について ・令和2年度9月実績による収支状況及び経営状況について ・第2四半期の収支状況及び経営状況について ・新型コロナウイルス感染症対応について ・理事会对応について
12/1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度12月事業及び行事確認について ・令和2年度10月実績による収支状況及び経営状況について ・新型コロナウイルス感染対策について ・理事会对応について ・やすらぎ会報奨金制度について
12/15	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会議案について
1/4	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度1月事業・行事確認について ・令和2年11月実績による収支状況及び経営状況について ・新型コロナウイルス感染症対応について ・令和3年度運営方針について（中長期計画の立案）

	<ul style="list-style-type: none"> ・予算編成の方向性について
2/1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度2月事業・行事確認について ・令和2年度12月実績による収支状況及び経営状況について ・第3四半期実績による収支状況及び経営状況について ・新型コロナウイルス感染対応について ・令和3年度運営方針について（中長期計画の立案） ・予算編成のタイムテーブルについて
2/15	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次中長期計画について ・令和3年度人事異動について
3/1	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度3月事業・行事確認について ・令和2年度1月実績による収支状況及び経営状況について ・新型コロナウイルス感染症対応について ・令和3年度人事異動について

(2) 総務課会議

開催日	議 題
4/2	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度年間予定の確認について ・令和2年度担当委員について ・令和元年度事業報告（総括依頼）について ・令和2年度総務課業務分掌について ・令和2年度実施事業の確認について
5/7	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告について ・令和元年度決算について
6/2	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告について ・理事会对応について
7/3	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業報告について ・求人対応について ・夏祭りについて
8/4	<ul style="list-style-type: none"> ・総務コロナ対応について ・9月行事の確認について
9/2	<ul style="list-style-type: none"> ・9月行事の確認について ・下期物品購入について ・総務課業務分掌について ・ストレスチェックについて
10/2	<ul style="list-style-type: none"> ・10月行事の確認について ・事業計画の上期反省について ・総務課業務の確認について
11/4	<ul style="list-style-type: none"> ・11月行事の確認について ・事業計画の上期反省について ・総務課業務の確認について
12/2	<ul style="list-style-type: none"> ・12月行事の確認について ・年末年始の対応について ・総務課業務の確認について
1/5	<ul style="list-style-type: none"> ・1月行事の確認について ・予算編成対応について ・次年度購入物品の対応について ・総務課業務の確認について ・登用対応について
2/2	<ul style="list-style-type: none"> ・2月行事の確認について ・令和3年度予算編成対応について ・コロナ対策補助金申請対応について ・総務課業務の確認について ・登用対応について
3/2	<ul style="list-style-type: none"> ・3月行事の確認について ・令和3年度人事異動について ・コロナ対策補助金申請対応について ・総務課業務の確認について ・令和3年度予算編成対応について

(3) 感染症対策委員会

開催日	議 題
4/6	・今後の新型コロナウイルス対応について
7/30	・県内感染症の陽性者発症に関する対応について
8/12	・県内感染症の陽性者発症に関する対応について
9/7	・感染症対策について ・高齢者福祉施設及び介護サービス事業所等における新型コロナウイルス感染症対策の点検について
10/19	・感染症学習会について ・インフルエンザ予防接種実施状況について ・感染症が発生した場合の対応について（予防タミフル処方）について

7 職員の定期健康診断の実施状況

期 日	実施人員	実施職種	検査項目	検査結果	検査機関
5/13 6/12	85人	全職種	体重・視力・血圧 尿・血液・体脂肪 聴力・心電図 胸部X線	A判定 10名 B判定 41名 C判定 34名	予防医学協会
11/19	18人	夜勤者	体重・視力・血圧 尿・血液・体脂肪 聴力	A判定 3名 B判定 10名 C判定 5名	予防医学協会

8 ストレスチェック

職員のメンタルヘルス不調を未然に防止することを目的として実施する。

実施者は産業医とし、実施事務従事者を総務課職員が務める。

- (1) ストレス調査、結果分析 9月～10月 55名実施
- (2) 職員への通知、面接指導奨励 11月
- (3) 労働基準監督署への報告 12月

9 感染症対策

インフルエンザ予防接種 令和2年11月～令和3年1月 88名実施

新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催

10 全体行事の実施状況

令和2年度開催を予定していた全体行事は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い検討を重ねた結果、全体での開催を断念し事業所ごとでの開催とした。

第3章 施設福祉課

○特別養護老人ホームぶなの園（指定介護老人福祉施設）定員52名

○ショートステイぶなの園（指定短期入所生活介護）定員8名

ショートステイぶなの園（指定介護予防短期入所生活介護）含む

1 事業の総括

特別養護老人ホームとショートステイを合わせた利用目標の稼働率が、96.7%に対して、94.7%と利用目標に対しての達成率は98.0%と、昨年度を上回ることはできなかった。肺炎や尿路感染症対策は講じてはいたが、その病状による入院が多く重なり入院者を増やすこととなった。また、退所は9名だが長期入院による退所や長期入院による逝去となったことも稼働率を下げる要因となった。入所は5日以内の受け入れを行っていたのでロスなくできている。入所者に対して、接遇の強化を図り、入所者の尊厳を守ることを念頭において職員に対して個別に面談を行い指導することができた。人員不足が叫ばれている中、外国人技能実習生の受け入れを行い、職員一丸となり指導体制を見直し、全体のレベルアップに繋げることができた。

2 重点目標

(1) 利用者本位の良質なサービス提供

ア 上半期は内部学習会等で、人権や尊厳を含めた学習会を実施してきたが、接遇の改善には繋がらなかった。下半期には、接遇に伴う職員面談を全員対象に実施し、職員のあるべき姿に基づき助言をすることができた。

イ 調理業務の内製化に伴い、安全な食事を提供するために人員体制が整わない中ではあったが努力してきている。行事等では介護職員との連携が上手く取れずに食べさせづらい食器を使用したこともあった。下半期には業務の流れが次第に理解され、効率よく調理を行うことができてきたので、個別の対応を徐々にではあるが進めている。

ウ 肺炎で入院される入所者が昨年度と同じくらい発生している。口腔ケアの重要性は理解していると思われるが、人員不足が起きたときには口腔ケア事態を忘れてしまうケースがみられた。技術的にはさわうち病院の協力のもと指導を継続していただいているので、肺炎を繰り返している入所者にも指導を広げてきている。

(2) 安定した経営と運営に向けて

ア 入退所がそれほど多くなく円滑に行われた。ショートステイで空室を利用することが難しく、提供表を受理した時点から利用者を増やすことは困難だった。それでもショートステイの入退所が多く、荷物を確認する業務でほとんどの時間を費やすことがあったが、稼働率を意識し急な受け入れにも対応することができた。しかし、稼働率94.7%と目標には届かなかった。

イ 入所者の入院につながる既往歴等を再確認し、繰り返し同様の症状により入院されている入所者を把握し、特に注視してきた。しかし、肺炎や尿路感染症での入院が多くなったところに、骨折等での長期入院が重なる悪循環となってしまった。退院に向けてはさわうち病院と良く連携し対応してきた。

(3) 人材育成と働きやすい職場づくり

ア 会議が多く参加や会議録作成により超過することがよくある。多くの職員が参加することで素早い意思統一を図ることができる代わりに、休日に会議へ参加することで、精神的負担は取り除くことができなかつた。職員の業務は多岐にわたっているため全体的な業務改善には至らず、負担感もぬぐえないままとなった。

イ 職員への資格取得への情報提供は行ったが、職員の意識は少なく積極的な資格取得へはつながらずスキルアップは成されていない。外国人技能実習生の受け入れにより、指導する側も不安はあったが、施設長を中心としコミュニケーションをとることから始めたことで、その後の指導体制についてもスムーズに受け入れられている。

3 職員の状況

(令和3年3月31日現在)

		施設長	事務員	生活相談員	介護職員	看護職員	機能訓練指導員	介護支援専門員	栄養士	調理員	医師	その他	計
年度当初	正規	1	2	1	13	2	1	1	1				22
	臨時		2		8	1				4			14
	パート				8	1				3		4	16
年度中	採用				3					1			4
	異動増												
	異動減												
	退職				1					1			2
年度末	正規	1	2	1	13	2	1	1	1				22
	臨時		2		10					5			17
	パート				8	1				2		4	15

4 入所者利用者の状況

	施設入所者				短期利用者			
	延利用者数	延利用日数	営業日	平均入所者数	延利用者数	延利用日数	営業日	平均利用人数
4月	51	1,506	30		27	224	30	
5月	50	1,533	31		27	259	31	
6月	50	1,491	30		27	266	30	
7月	50	1,455	31		31	296	31	
8月	49	1,435	31		27	278	31	
9月	51	1,475	30		25	245	30	
10月	50	1,486	31		26	251	31	
11月	50	1,419	30		29	257	30	
12月	50	1,423	31		25	274	31	
1月	50	1,434	31		27	284	31	
2月	52	1,369	28		28	270	28	
3月	51	1,536	31		26	272	31	

合計	604	17,562	365	48.1	325	3,176	365	8.7
前年度	626	18,444	366	52.1	294	2,706	366	7.4

5 要介護認定状況

(令和3年3月31日現在)

区分 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均 介護度
男			3	1	6	10	4.20
女			5	15	20	40	4.40
計			8	16	26	50	4.36

6 入退所の状況

	実人数	入所者数(左の内訳)			新規入所者				退所者			
		町内	町外	県外	在宅	病院	他施設	計	長期入院	他施設	死亡	計
4月	51	49	1	1							1	1
5月	50	48	1	1	1			1			1	1
6月	50	48	1	1								
7月	50	48	1	1								
8月	49	47	1	1								
9月	51	49	1	1	1			1			2	2
10月	50	48	1	1	1			1				
11月	50	48	1	1								
12月	50	48	1	1	1			1	2			2
1月	50	48	1	1			1	1				
2月	52	49	2	1	1		1	2			2	2
3月	51	48	2	1	1			1			1	1
合計	604	578	14	12	6		2	8	2		7	9
前年度	626	602	12	12	1		2	3			4	4

7 退所者の状況

性別	年齢	自治体	退所の理由	退所日	利用年数
女性	89歳	西和賀町	死亡	令和2年04月25日	2年2ヶ月
女性	96歳	西和賀町	死亡	令和2年05月05日	7年0ヶ月
男性	91歳	西和賀町	死亡	令和2年09月02日	5年1ヶ月
男性	89歳	西和賀町	死亡	令和2年09月30日	1年7ヶ月
男性	87歳	西和賀町	長期入院	令和2年12月07日	1年10ヶ月
男性	90歳	西和賀町	長期入院	令和2年12月23日	7年1ヶ月
女性	93歳	西和賀町	死亡	令和3年02月01日	4年6ヶ月
女性	97歳	西和賀町	死亡	令和3年02月22日	22年10ヶ月

女性	94歳	西和賀町	死亡	令和3年03月10日	5年10ヶ月
----	-----	------	----	------------	--------

8 年齢構成の状況 (令和3年3月31日現在)

	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75歳 以上	計	最高 年齢	最低 年齢	平均 年齢
男				3	1	6	10	95歳	67歳	82歳
女				2	2	36	40	98歳	65歳	89歳
合計				5	3	42	50	98歳	65歳	87歳

9 在所期間の状況 (令和3年3月31日現在)

	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上	計	平均在所 期間
男	3	1	2	3	1		10	4年8ヶ月
女	5	5	14	10	4	2	40	5年8ヶ月
合計	8	6	16	13	5	2	50	5年5ヶ月

10 食事の状況 (令和3年3月31日現在)

	自立		一部介助		全部介助			合計
	食堂	居室	食堂	居室	食堂	居室 経管栄養	居室 I V H	
男性	3		1		4	2		10
女性	21		7		6	6		40
合計	24		8		10	8		50

自立：自分で食事ができる

一部介助：スプーン等を使用し一部介助すれば食事ができる。

全部介助：自分で全くできないのですべて介助しなければならない。

11 入浴の状況 (令和3年3月31日現在)

	自立	一部介助			全部介助			合計
		一般浴槽	機械浴槽	一人浴槽	一般浴槽	機械浴槽	一人浴槽	
男性		2				3	5	10
女性		6		10	1	5	18	40
合計		8		10	1	8	22	50

自立：自分で入浴でき洗える。

一部介助：自分で入浴できるが、洗うときや浴槽の出入りに介助を要する。

全部介助：自分で全くできないのですべて介助しなければならない。

12 排泄の状況 (令和3年3月31日現在)

	自立	一部介助			全部介助			合計
		日中のみ	常時	夜間のみ	常時	夜間のみ	バルン	
男性				2	7		1	10

女性	3		9		25		3	40
合計	3		9	2	32		4	50

自立：自分で昼夜とも便所又は簡易便器を使ってできる。

一部介助：介助があれば簡易便器でできる。

全部介助：自分で全くできないのですべて介助しなければならない。

13 排泄に係る状況 (令和3年3月31日現在)

		対象人員	回数	定 時	随 時
おむつ	常 時	24人	4回	3時、10時、15時、20時	○
トイレ誘導	常 時	20人	6~10回		○
体位交換	褥瘡者	2人	12回	1日平均して夜間は3時間ごと	○
	その他	35人	8回	1日平均して夜間は3時間ごと	○

14 医療行為等の状況 (令和3年3月31日現在)

	胃ろう	吸痰	ターミナル
男性	2名	3名	
女性	7名	4名	1名

15 待機者の状況 (令和3年3月31日現在)

	待機者		
		うち町外	うち県外
男性	17名		
女性	41名	2名	1名

16 施設外外来受診状況

通院医療機関名	受診科目	延通院者数
西和賀さわうち病院	歯科	9人
	内科	22人
	外科	12人
	眼科	7人
	整形外科	4人
	循環器	2人
	泌尿器	1人
	定期カテーテル交換 (膀胱/経管)	40人
盛岡市立病院	神経精神科	4人
心のクリニック	神経内科	2人
県立中部病院	皮膚科	5人
	整形	13人
花北病院	精神科(処方箋のみも対象)	2人
岩手医科大学付属病院	呼吸器内科	1人

大内眼科（北上）	眼科	1人
----------	----	----

17 入院の状況

	入院者延べ数	入院延べ日数	主な病名
4月	2人	19日	尿路感染症・心不全
5月	2人	12日	肺炎・心不全
6月	2人	09日	肺炎・検査入院
7月	7人	95日	肺炎・胆管結石
8月	10人	115日	肺炎・胆管結石・胆嚢炎・尿路感染
9月	4人	20日	肺炎・胃ろう造設
10月	5人	60日	肺炎・脳出血・腸閉塞
11月	5人	81日	肺炎・腸閉塞・脳梗塞・心不全
12月	7人	97日	肺炎・脳梗塞・心不全・骨折・尿路感染
1月	6人	96日	肺炎・骨折・尿路感染・胆管炎
2月	5人	21日	肺炎・胆管炎・蜂窩織炎。尿路感染
3月	3人	10日	尿路感染・腎盂腎炎・腸捻転
合計	58人	635日	
月平均	4.8人	52.9日	

18 食事数の状況

	朝食			昼食				夕食			経管栄養
	入所	短期	職員	入所	短期	デイ	職員	入所	短期	職員	
4月	1,225	189	0	1,225	222	231	443	1,224	189	18	10
5月	1,253	218	0	1,252	249	232	464	1,261	222	12	9
6月	1,221	224	0	1,222	258	233	442	1,223	228	14	9
7月	1,209	252	0	1,207	289	243	447	1,205	253	15	9
8月	1,178	238	0	1,186	271	219	450	1,183	240	21	9
9月	1,174	211	0	1,170	236	235	418	1,173	211	25	10
10月	1,191	208	0	1,191	248	228	447	1,191	214	16	9
11月	1,146	208	0	1,147	249	222	416	1,147	213	14	9
12月	1,162	241	0	1,161	271	222	424	1,162	240	17	9
1月	1,173	244	0	1,175	280	208	428	1,174	249	8	8
2月	1,105	230	0	1,107	266	195	414	1,107	228	21	8
3月	1,246	231	0	1,247	270	219	466	1,245	236	9	9
合計	14,283	2,694	0	14,290	3,109	2,687	5,259	15,082	2,723	190	108
月平均	1,190	224	0	1,190	259	223	438	1,256	226	15	9

19 行事食の状況

実施日	行事食名	献立内容
4/22	お花見定食	桜散らし寿司・吸い物・天ぷら・アスパラ浸し 大根一本漬け
5/5	子供の日メニュー	筍ご飯・吸い物・こいのぼりハンバーグ 豆とひじきのサラダ・こどもの日ゼリー
6/12	さなぶり定食	五目御飯・吸い物・錦糸シュウマイ・サラダ寒天 フルーツポンチ
7/7	七夕ランチ	天の川三色ご飯・七夕汁・星型バーグ・七夕ゼリー
7/21	土用の丑の日	鰻散らし・吸い物・高野豆腐の旨煮あん・三色ゼリー
8/13	お盆メニュー	赤飯・吸い物・精進揚げ・心太三杯酢・まるやか水フキ
9/16	敬老の日	散らし寿司・吸い物・大根の煮物・果物
9/17	敬老会弁当	赤飯・吸い物・天ぷら・茶碗蒸し・煮物・刺身盛り合わせ 翡翠茄子・紅白まんじゅう
10/1	お月見	赤飯・吸い物・うさぎハンバーグ・キャベツ浸し・ゼリー
11/16	海鮮散らし	海鮮散らし・吸い物・煮物・いちごババロア
12/25	クリスマス忘年会	エビピラフ・ポトフ・フライドチキン・スパゲティサラダ 白和え・いちごケーキ
12/31	年越しメニュー	年越しそば・稲荷寿司・筑前煮
1/1	おせち	赤飯・雑煮・ぶり揚げ煮・煮しめ・盛り合わせ
1/7	七草粥	{夕食} 七草粥・味噌汁・筑前煮・なます・漬物
2/3	節分の日	恵方巻・鯛のつみれ汁・かぼちゃの炊き合わせ・プリン
3/3	お雛様メニュー	桜散らし寿司・吸い物・かぼちゃサラダ・三色ゼリー

20 行事の状況

実施日	名 称	実施内容
4/24～30	花見ドライブ	天気をみながらではあったが、外気に触れ、景色を見ることで西和賀の春の訪れを感じていただくため、数名で数回実施
6/5	さなぶり喫茶	さなぶりの時期に合わせてホーム喫茶形式で実施
7/23～26	リフレッシュ風呂	オレンジとミントを浮かべて実施
8/7	納涼盆踊り	夏祭りを行う事が出来なかったため、夏祭りの雰囲気味わっていただくために、職員は夏祭りらしい服装をしてホーム喫茶形式で行い、メインは職員による盆踊り太鼓を実施
9/17	敬老会	長寿を祝い健康を祈願した。例年であれば祝賀会との二部構成だが、式典のみの実施
9/24	秋の彼岸法要	碧祥寺太田住職をお招きし、法要を実施
9/29	居酒屋喫茶	お酒を提供しホーム喫茶形式で実施
11/27	カラオケ喫茶	カラオケを口ずさみながらホーム喫茶形式で実施
12/18	映画鑑賞会	大きな画面で映画鑑賞を実施
12/25	クリスマス忘年会	一年の苦勞を忘れて楽しく過ごすために、職員のアトラクシ

		ョンを中心に実施
1/1	新年交賀会	歳祝い該当者を中心に、利用者にとって今年一年が良い年であるように願いながらお祝いを実施
1/21	ケーキ喫茶	
2/2	節分豆まき	職員が赤鬼青鬼となり、一年間の無病息災を願い豆まきを実施
2/26	紙芝居	昔紙芝居屋さんが来たときのワクワク感を楽しんでもらうよう職員が読み聞かせして実施
3/19	春の彼岸法要	浄園寺廣田住職をお招きし、法要を実施
3/3	ひな祭り	雛人形を飾り、それを見ている様子を写真撮影を実施
3/22～26	あつたま風呂	りんごを浮かべ上がり湯ミルクを入れ実施

※新型コロナの影響により、外部からのアトラクションの受入は行わず職員が中心となり入所者に楽しんでいただけるよう実施してきた。

21 ボランティアの状況

団体名	登録人員	1回当たりの平均参加人員	事業のかかわり方
理容ボランティア	2人	2人	整髪18回
ぶなの園家族会	50人	21人	花植え、建物周辺除草作業掃等の環境整備

22 会議等の状況

(1) リーダー会議

開催日	議 題	
4/3	・全職員会議の内容について	・令和元年度事業報告について
5/7	・職員からの意見書について ・家族会環境整備について ・重点目標の進め方について	・看護と介護の連携について（訪問歯科） ・新型コロナウイルス対策について ・緊急時対応について
6/3	・重点目標の進め方について ・働き方改革について（勤務表作成） ・緊急時対応について	・業務分掌について ・会議及び委員会の進捗状況について
7/3	・感染対策に係る標準予防策について ・働き方改革について（夜勤回数）	・緊急時対応について ・重点目標の進め方について
8/4	・標準予防策について ・盆踊り大会について	・緊急時対応について ・敬老会について
9/3	・敬老会の対応について ・標準予防策について ・事業計画の進捗状況について	・業務改善について ・緊急時情報提供シートについて ・今年度下期購入物品予算要求について
10/5	・事業計画の進捗状況について ・さわうち病院との意見交換について	・今年度下期購入物品予算要求について
11/5	・業務分掌の見直しについて	・接遇アンケートに係る面談について

	<ul style="list-style-type: none"> ・感染対応について ・厨房人員不足に伴う業務改善について ・外国人技能実習生の受入体制について 	<ul style="list-style-type: none"> ・東隆盛さん受入に伴う体制について
12/2	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ感染対応について ・東隆盛さん退所に伴う対応について ・外国人技能実習生の受入体制について 	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス忘年会について ・新年交賀会について
1/5	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度購入物品予算要求について ・クリスマス忘年会の反省について 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人技能実習生の受入について ・新年交賀会の反省について
2/2	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期計画について ・予算要求書について ・口腔衛生指導について 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画（重点目標）について ・深澤フミさん皮下点滴の対応について ・事故及び苦情受付について
2/19	<ul style="list-style-type: none"> ・重点目標について ・感染対策について 	<ul style="list-style-type: none"> ・厨房排水工事について
3/2	<ul style="list-style-type: none"> ・重点目標について ・業務分掌詳細について ・年間予定表について ・高額物品購入計画について 	<ul style="list-style-type: none"> ・組織体制について ・委員会及び担当について ・研修計画について ・入所者の担当について

(2) 介護主任副主任会議

開催日	議 題	
4/23	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の職員会議について ・介護補助職員業務内容について 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当職員としての業務内容について
5/11	<ul style="list-style-type: none"> ・担当職員としての業務内容について ・業務の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護補助職員業務内容について
6/9	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務変更。夜勤の回数制限について ・重点目標について 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時対応について
6/20	<ul style="list-style-type: none"> ・感染対応について（臨時） 	
7/6	<ul style="list-style-type: none"> ・ひやりハットの記録について ・水分補給の強化について 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り中止の代わりにアトラクション ・居室の整備について
8/9	<ul style="list-style-type: none"> ・感染対策について ・緊急時対応マニュアルについて ・ショート物品管理について 	<ul style="list-style-type: none"> ・標準予防策について ・住民の健康を祝う集いについて
9/7	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会の記念品等について ・重点目標、上半期の進捗状況について ・ショートステイ物品チェックの効率化について 	<ul style="list-style-type: none"> ・標準予防策の周知ポスターについて ・住民担当の役割について
10/7	<ul style="list-style-type: none"> ・標準予防策の進捗状況について ・ショートステイ担当職員固定化について 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容の確認について ・住民担当の役割について
11/7	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス忘年会について ・ショートステイ利用者家族との関わり方について ・ショートステイ持ち物チェックアプリについて 	
12/4	<ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス忘年会について 	<ul style="list-style-type: none"> ・パートへの申し送りについて

	・次年度の高額物品について ・環境整備について
1/7	・外国人技能実習生の受け入れ準備について ・各丁目業務の見直しについて ・次年度の高額物品について ・クリスマス忘年会及び新年交賀会の反省点
2/6	・外国人技能実習生について ・各丁目分けシミュレーションの課題について ・入所者の皮下点滴について ・骨折事故が続いている現状から改善すべきこと

(3) 介護職員会議

開催日	議 題
4/7	・事業計画・組織体制・業務分掌・住民担当・委員会及び担当・研修計画 ・高額物品等購入計画・有給取得・メール連絡網・新型コロナ対策
5/14	・担当職員の業務内容について ・介護補助パート職員の業務について ・業務の見直し
6/11	・担当職員の業務内容について ・介護補助パート職員の業務について ・業務の見直し
7/10	・報告を受けての質問や意見
8/12	・その他
9/11	・ショート物品チェックについて ・住民対応について
10/13	・業務内容の見直しについて ・ショートステイ業務について
11/11	・業務内容の見直しについて ・ショートステイ持ち物チェックアプリについて
12/9	・高額物品購入について ・各利用者の身体状態に適した介護用品について ・入所者の体重減少について
1/12	・丁目分け対応の進捗について ・入浴人数の均等化について ・介助対応チェック表のあり方について ・クリスマス忘年会及び新年会の反省
2/12	・丁目分け対応の進捗について ・業務改善について
3/12	・ショート業務改善の提案について ・外国人技能実習生について

(4) 入所検討委員会

開催日	外部参加	議 題
5/8	1名	・入所待機上位者の検討
9/2	1名	・入所待機上位者の検討
12/4	1名	・入所待機上位者の検討
3/12	1名	・入所待機上位者の検討

(5) 第三者評価委員会

開催日	外部参加	議 題
4/23	4名	・令和2年度役員構成 ・令和2年度活動計画 ・事故及び苦情状況
2/9	4名	・令和2年度活動報告 ・令和2年度入所者状況 ・事故及び苦情状況 ・令和3年度活動計画

(6) 身体拘束廃止委員会

開催日	議 題
5/26	・身体拘束委員会要綱及びマニュアルの見直し ・身体拘束について ・内部学習会について
8/19	・入所者の胃ろう抜去と拘束について ・入所者のつなぎ服着用について
9/15	・入所者の身体拘束について
10/15	・入所者の身体拘束について ・P C入力について ・委員会日程について
11/27	・入所者の身体拘束について ・P C入力について
12/22	・入所者の身体拘束について ・P C入力について
1/26	・入所者の身体拘束について ・P C入力について
2/25	・入所者の身体拘束について
3/25	・入所者の身体拘束について ・総括及び次年度計画について

(7) 介護事故防止対策委員会

開催日	議 題
4/28	・介護事故防止対策指針の見直し ・事故発生時の対応及び報告ルートの見直し ・委員会の在り方 ・昨年度の事故について ・内部学習会について
5/26	・令和2年4月の事故について ・職員会議での検討方法 ・内部学習会
6/29	・令和2年5月の事故について ・内部学習会について
7/13	・令和2年6月の事故について ・ヒヤリハットの入力について
8/19	・令和2年7月の事故について ・ヒヤリハットの入力について ・内部学習会について
9/15	・令和2年8月の事故について ・ヒヤリハットの入力について
10/15	・令和2年9月の事故について ・ヒヤリハットの入力について ・委員会日程について
11/27	・令和2年10月の事故について ・職員会議からの意見
12/22	・令和2年11月の事故について ・職員会議からの意見
1/26	・令和2年12月の事故について ・職員会議からの意見
2/25	・令和3年1月の事故について ・ショート利用者の事故に伴う聞き取りについて
3/25	・令和3年2月の事故について ・総括及び次年度計画について

(8) ターミナル委員会

開催日	議 題
5/12	・現実実施者の確認 ・学習会について ・期間中の振り返り
10/19	・内部学習会（看取り介護加算、死生観について）
11/27	・現実実施者の確認 ・学習会の反省 ・マニュアルの見直し

1/25	・看取りに伴う担当者会議
1/28	・さわうち病院との連携について
2/19	・看取りに伴う担当者会議
3/4	・さわうち病院との連携について（振返り）

(9) 褥瘡委員会

開催日	議 題
5/	・マニュアルの見直し・委員の役割分担について・内部学習会について
11/	・エアーマット及び予防マットの購入について・内部学習会について
2/	・内部学習会について・今年度の反省・来年度の計画

(10) 痰の吸引等の安全対策委員会

開催日	議 題
5/	・要綱の見直し・吸引の際の溜め水使用について・学習会について
8/	・内部学習会について
11/	・内部学習会について（窒息時の対応）
2/	・内部学習会について・今年度の反省・来年度の計画

(11) 感染症委員会

開催日	議 題
6/12	・MRSA対応について ・標準予防策について
7/21	・内部学習会（標準予防策について）
7/28	・内部学習会（標準予防策について）
8/11	・標準予防策について ・面会及び業者立ち入りについて ・職員の取り組みについて ・感染者発生時のゾーニングのシミュレーションについて ・感染者発生時の个人防护具の状況について ・感染者発生時の人員の確保について ・入所者の健康管理について ・定期的な換気について ・感染者発生時の流れについて
12/11	・内部学習会（新型コロナ感染対策について、標準予防策について）
12/15	・標準予防策について
12/22	・標準予防策について ・ケア記録について
1/5	・消毒及び清掃等について
1/19	・感染対応（デイとの入浴について）
3/30	・感染状況について ・事業報告及び事業計画について

(12) 口腔ケア委員会

開催日	議 題
4/8	・マニュアル確認・活動報告・歯科指導について・口腔指導について ・内部学習会について

6/12	・歯科医師の指導内容について・口腔指導対象者の検討
8/31	・体重減少利用者対応について ・利用者の食事介助のスプーンの使い方について・今年度の内部学習会について
10/27	・内部学習会（スプーンテクニックについて・口腔ケア従事者研修から）
11/13	・ヒヤリハットの検証・歯科医師の指導内容の検討について・口腔指導を受ける方の選抜・内部学習会の振り返り
1/22	・KY活動について・ひやりハットの検証・2月の口腔指導について ・今年度の反省について・来年度の計画について

(13) 医務会議

開催日	議 題
4/16	・業務分掌命令書の内容について ・受診の対応について ・パート看護職員の勤務形態及び業務内容について
5/25	・さわうち病院との連携について
6/9	・肺炎及び尿路感染症の予防について・業務改善について
7/10	・業務改善について
8/11	・8/7リーダー会議より ・業務改善について
9/8	・8/18～19のさわうち病院の対応について ・今後のさわうち病院への受診等の在り方について
10/12	・業務改善について
11/10	・重度医療入所者受入れについて
12/8	・骨折した入所者の対応について・業務改善について
1/13	・ターミナル入所者の対応について・業務改善について
2/9	・ターミナル入所者の対応について・業務改善について
3/12	・看取り後の病院との連携について・業務改善について ・今年度を振り返って

(14) 厨房会議

開催日	議 題
5/20	・厨房日課表の見直し・年間の行事食について・業務改善について
6/9	・厨房日課表の見直し・今年度のぶなの園行事について
7/7	・厨房日課表の見直し・利用者の水分補給強化について ・夏祭り中止に伴う代替りの行事について
8/9	・厨房日課表の確認、見直し・行事食について（弁当箱）
9/7	・敬老会弁当についての進め方・10月の行事食のメニューと価格設定について ・10月からの手作りおやつについて
10/8	・敬老会弁当についての振り返り・11月の行事食の検討 ・来月からの厨房体制に伴う業務の見直しについて
11/9	・業務の見直しについて・スチコン講習会について ・次年度の購入物品について・行事食について
12/16	・業務の確認について・今月の行事食の分担等について

	・来月の行事食について・次年度の購入物品の確認
1/8	・業務の確認について・12月の行事食の反省 ・1月の行事食の反省
2/10	・日課表の確認・ヒヤリハットの確認
3/10	・日課表の確認・今年度の反省・来年度の計画

23 事故等の発生件数

事故内訳 事故結果	転倒	転落	介助中	誤嚥 異食	誤与薬	本人 行為	原因 不明	その他
死亡								
骨折	2		1					
出血	3					3	2	
剥離			2			3		
内出血		1	1				2	
打撲	1	2				1	1	
体調悪化								
異常なし	1	4	1	9	2			6
その他								

※令和2年10月から事故とヒヤリハットの取り扱いを見直しした。事故と判断するものとして、「利用者に新たな医療的処置・治療や介護を必要とするほどの影響が出た場合」とした。

24 苦情受付状況

相談の分類	苦情件数
職員対応及び介護不信	1件

第4章 在宅福祉課

○西和賀介護相談室（指定居宅介護支援事業所）

西和賀介護相談室（介護予防支援事業）

1 事業の総括

令和元年度から特定事業所加算取得に伴い、その算定要件を満たすための取り組みとして週1回の事業所会議において、各々のケアマネジメントを振り返ることや通知や制度など必要な知識、法令や各種通知などの情報を共有する機会を持つことができた。

作成依頼件数について、要支援の委託件数は326件で前年度実績を113件下回ったものの、要介護者の作成件数が1,007件と初めて1,000件を超え、前年度実績も181件上回ったことで合計1,333件となり、前年度実績1,265件を68件上回ることができた。

2 重点目標

(1) 利用者本位のサービス提供

ア コロナ禍ではあったが必要に応じてサービス担当者会議を開催したり、各事業所からの照会をいただいたりすることで情報を共有しチームで支援するための対応に継続して取り組むことができた。また、過去に利用されていた家族からの依頼に対しても速やかに対応し、円滑にサービス利用に至るまでの支援ができた。

イ 年明けに示された改正案を基に、連絡会議等で改正事項を確認したことで利用票等の作成に支障なく対応できた。

ウ 自立支援に当てはまるケースは稀だが、研修で学んだことを活かせるよう対応してきた。下半期の研修でごく少数のケースではあったが、見直しを図ることができた。

(2) 安定した経営・運営の確立

ア 要介護者については目標を達成できている。要支援者については前年度実績を下回ったが、引き続き両者とも依頼には即応したことで、前年度実績を上回ることができた。

イ 今年度は実習依頼が来なかったため取り組む機会がなかった。

ウ 請求事務に関する一連の流れについては、年間を通じて継続して取り組むことができた。

(3) 人材育成と働きやすい職場を目指して

ア 新型コロナウイルスの影響により、研修が例年通りに実施されなかったものが多かったが、ウェブでの集団指導等必要な研修に参加することで、情報収集と共有の機会を得られた。

イ 通院や必要な外出については、各自予防対策を徹底し、体調管理と有給休暇取得に取り組んだことで、大きく体調を崩すことなく職務を遂行できた。

ウ 各事業所からの声をもとに振り返りを行ない、会議での検討を重ね課題解決に取り組むことができた。

3 職員の状況

	所長	管理者	介護支援専門員	計
令和2年度	(1)	(1)	3.0	3.0 (1)
前年度	(1)	(1)	3.0	3.0 (1)

4 利用者の状況

	要支援		計	要介護					計	合計	相談 件数
	1	2		1	2	3	4	5			
4月	13	15	28	29	20	18	10	2	79	107	196
5月	11	18	29	33	17	15	10	2	77	106	194
6月	11	18	29	34	18	17	8	2	79	108	203
7月	12	17	29	35	20	18	9	1	83	112	226
8月	12	17	29	36	22	20	10	1	89	118	218
9月	11	17	28	34	24	17	11	1	87	115	191
10月	11	15	26	36	24	16	10	2	88	114	203
11月	11	16	27	36	23	15	10	3	87	114	185
12月	11	16	27	38	19	16	10	1	84	111	192
1月	11	15	26	37	20	15	10	2	84	110	206
2月	11	13	24	37	18	15	11	1	82	106	180
3月	11	13	24	39	22	16	10	1	88	112	196
計	136	190	326	424	247	198	119	19	1,007	1,333	2,390
前年度	188	251	439	257	274	166	81	48	826	1,265	2,106

5 会議の状況

(1) 職員会議

開催日	議 題
4/3	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年度総括及び事業報告について コスト削減と業務改善について 業務分掌について 前月実績の分析と今後の対応について 困難ケース等の検討及び情報交換 有給休暇取得希望時期について
5/8	<ul style="list-style-type: none"> 前月実績の分析と今後の対応について 困難ケース等の検討及び情報交換 第4次中長期計画策定について コスト削減と業務改善について 令和元年度事業総括について 業務分掌について
6/3	<ul style="list-style-type: none"> 前月実績の分析と今後の対応について 困難ケース等の検討及び情報交換 新型コロナウイルス感染対応について コスト削減と業務改善について 業務分掌について
7/3	<ul style="list-style-type: none"> 前月実績の分析と今後の対応について 困難ケース等の検討及び情報交換 新型コロナウイルス感染対応について 法人職員採用に伴う人事要望について
8/5	<ul style="list-style-type: none"> 前月実績の分析と今後の対応について 困難ケース等の検討及び情報交換 新型コロナウイルス感染対応について 高額物品購入について
9/3	<ul style="list-style-type: none"> 前月実績の分析と今後の対応について 今年度事業計画の上半期総括について 高額物品購入について 困難ケース等の検討及び情報交換 新型コロナウイルス感染対応について
10/5	<ul style="list-style-type: none"> 前月実績の分析と今後の対応について 今年度事業計画の上半期総括について 新型コロナウイルス感染対応について ケース検討及び情報交換
11/9	<ul style="list-style-type: none"> 前月実績の分析と今後の対応について 今年度事業計画について

	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染対応について ・課内研修報告会について 	<ul style="list-style-type: none"> ・困難ケース等の検討及び情報交換
12/3	<ul style="list-style-type: none"> ・前月実績の分析と今後の対応について ・各種調査の回答について 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度物品購入と研修計画について ・困難ケース等の検討及び情報交換
1/7	<ul style="list-style-type: none"> ・前月実績の分析と今後の対応について ・次年度研修計画について ・人事要望について ・書籍購入について 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度購入希望物品について ・困難ケース等の検討及び情報交換 ・新型コロナウイルス感染対応について ・ケア会議について
2/3	<ul style="list-style-type: none"> ・前月実績の分析と今後の対応について ・今年度事業総括について ・研修計画について ・ケア会議について 	<ul style="list-style-type: none"> ・困難ケース等の検討及び情報交換 ・次年度事業計画について ・新型コロナウイルス感染対応について
3/3	<ul style="list-style-type: none"> ・前月実績の分析と今後の対応について ・次年度事業計画について ・ケア会議について ・人事異動に伴う業務引継ぎについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・困難ケース等の検討及び情報交換 ・今年度事業総括について ・新型コロナウイルス感染対応について

(2) 連絡会議

開催日時	毎週水曜日 8:45~9:30 (但し、職員会議を開催した週を除く)
議 題	困難ケース等事例検討、法令通知等情報の確認と整理、相談援助方法の確認 各種制度等の学習会、担当者会議の持ち方と進め方、業務内容と業務範囲について、新型コロナウイルス感染対応について、業務の引継ぎについて

6 要介護等認定調査受託実施状況

	委託元	委託件数	委託元	委託件数	合計	備考
4月	西和賀町					
5月	西和賀町					
6月	西和賀町					
7月	西和賀町					
8月	西和賀町					
9月	西和賀町					
10月	西和賀町	1			1	
11月	西和賀町	1			1	
12月	西和賀町	2			2	
1月	西和賀町					
2月	西和賀町	3			3	
3月	西和賀町					
合計	西和賀町	7			7	
前年度	西和賀町	24	北上市	1	25	

○ホームヘルプステーションぶなの園（指定訪問介護事業）

ホームヘルプステーションぶなの園（指定介護予防訪問介護事業）

1 事業の総括

令和2年度は人事異動等により職員体制に変更が生じ、事業に係わる職員が増えたため、必要な資格要件を満たすための研修等の受講を推し進めようとしたものの、コロナウイルス感染対応により予定されていた研修が相次いで中止され、受講できなかった研修が多かった。同行訪問による引継ぎ等も利用者及び家族の協力を得ながら丁寧に進めることを心掛け、支障なく事業を継続することができた。また、常に家族や関係事業所等と情報を共有し、安全に配慮した支援についても継続して取り組むことができた。

令和2年度の利用者のサービス利用の傾向として、要介護においては身体介護が増加したものの、乗降介助は増減がなく、生活援助が減少した。介護予防日常生活支援総合事業は減少したものの、指定障害福祉サービス事業は増加した。結果、全体では実利用者349人と前年度363人を14人下回り、延べ利用者数も1,988人となり前年度2,035人を47人下回った。前年度1日平均6.6人を0.3人下回ることとなった。

コスト削減と業務改善については、追加利用やキャンセル等があったときには訪問予定や配車などを見直し、常に円滑なサービス提供に取り組んだ。

2 重点目標

(1) 利用者本位の良質なサービス提供

ア 家族から要望があった際は時間調整を行い、地域貢献として入退院時の送迎対応も支援することができた。また、訪問介護計画書に基づき職員間で確認し合い、同一の支援ができた。

イ 訪問時、日頃の悩みや思いを聞き入れ、利用者や家族に寄り添いご本人が望む在宅生活が送れるよう支援した。

ウ 訪問時は常に心身の状態を確認し、体調等に変化があった時は家族やケアマネに報告し、受診等に繋げた。

(2) 安定した経営と運営に向けて

ア 急な依頼にも迅速に対応し、ケアマネや包括等関係機関と連携のもと実績に繋げることができたものの、目標達成には至らなかった。

イ 個々に応じた言葉遣いを心がけ支援した。援助内容に不安が生じた時はお互いに再確認し、情報を共有し検討を重ねることで課題解決に取り組むことができた。

ウ 使用物品の点検等を行い、長く使用できるよう意識して取り扱った。公用車に関しては、運行時の不備や不具合があった際は速やかに管理者に報告し、点検や修理等の対応を依頼し、安全に使用することができた。

(3) 人材育成と働きやすい職場

ア 施設内の研修に参加し日々の業務に活かすよう、質の向上を目指した。施設外の研修については新型コロナウイルス感染拡大に伴う中止が相次ぎ、参加できなかった。

イ 有給休暇を計画的に取得したことにより、職員各々が心身ともにリフレッシュできた。

3 職員の状況

	正規職員	臨時職員	パート	計	常勤換算
所長	(1)			(1)	
サービス提供責任者		1		1	1
うち介護福祉士		1		1	1
訪問介護員		1(2)	1	2	1.7
うち介護福祉士		1(2)	1	2	1.7

4 利用者の状況

(1) 介護度別実利用者数

	事業 対象者	要支援		計	要介護					計	合計
		1	2		1	2	3	4	5		
4月	2	2	3	7	9	4	4	3	2	22	29
5月	2	2	3	7	9	4	4	1	2	20	27
6月	2	2	4	8	10	3	5	3	2	23	31
7月	2	2	4	8	9	3	4	1	1	18	26
8月	2	2	4	8	7	4	5	3	1	20	28
9月	2	1	4	7	10	5	4	2	1	22	29
10月	1	1	4	6	10	5	3	2	1	21	27
11月	1	1	5	7	10	4	3	2	1	20	27
12月	1	0	5	6	10	4	3	2	0	19	25
1月	1	0	5	6	8	5	3	1	0	17	23
2月	1	0	5	6	8	5	2	2	0	17	23
3月	1	0	5	6	7	5	2	2	0	16	22
計	18	13	51	82	107	51	42	24	11	235	317
前年度	13	48	47	108	92	72	40	17	32	253	361

(2) 1日平均利用者数

	事業 対象者	要支援		計	要介護					計	合計	稼働 日数
		1	2		1	2	3	4	5			
4月	0.23	0.31	0.62	0.92	1.77	0.92	1.15	0.85	0.19	4.88	5.81	26
5月	0.19	0.26	0.59	0.85	1.63	0.81	0.93	0.41	0.22	4.00	4.85	27
6月	0.28	0.36	0.84	1.20	1.68	0.84	0.92	0.92	0.16	4.52	5.72	25
7月	0.22	0.30	0.81	1.11	1.81	0.81	0.78	0.48	0.15	4.04	5.15	27
8月	0.22	0.26	0.70	0.96	1.22	1.07	1.11	0.56	0.11	4.07	5.04	27
9月	0.20	0.20	0.88	1.08	2.08	1.36	0.80	0.60	0.08	4.92	6.00	25
10月	0.07	0.15	0.74	0.89	2.30	1.04	0.85	0.56	0.07	4.81	5.70	27
11月	0.08	0.12	1.00	1.12	2.31	0.77	1.04	0.58	0.12	4.81	5.92	26
12月	0.08	0.00	1.04	1.04	1.92	0.92	1.08	0.54	0.00	4.46	5.50	26
1月	0.07	0.00	0.85	0.85	1.56	1.26	0.70	0.44	0.00	3.96	4.81	27

2月	0.08	0.00	0.96	0.96	1.56	0.88	0.60	0.56	0.00	3.60	4.56	25
3月	0.08	0.00	1.04	1.04	1.69	0.92	0.50	0.62	0.00	3.73	4.77	26
計	0.15	0.16	0.84	1.15	1.79	0.97	0.87	0.59	0.09	4.32	5.46	314
前年度	0.09	0.71	0.80	1.60	1.29	1.13	1.23	0.19	0.35	4.20	5.80	314

(3) サービス種別実利用者数

	訪 問				計	身体 介護	生活 援助	乗降 介助	身体 生活	計	合計
	I	II	III	IV							
4月	4	1	0	2	7	15	5	4	0	24	31
5月	4	1	0	2	7	14	5	2	0	21	28
6月	6	1	0	1	8	14	5	4	0	23	31
7月	5	1	0	2	8	10	5	3	0	18	26
8月	5	1	0	2	8	12	5	4	1	22	30
9月	4	1	0	2	7	12	6	4	1	23	30
10月	4	1	0	1	6	11	7	3	1	22	28
11月	5	1	0	1	7	11	7	3	0	21	28
12月	4	1	0	1	6	10	6	3	0	19	25
1月	4	1	0	1	6	10	5	2	0	17	23
2月	4	1	0	1	6	10	4	3	0	17	23
3月	4	1	0	1	6	9	4	3	0	16	22
計	53	12	0	17	82	138	64	38	3	243	325
前年度	68	27	0	13	108	160	51	47	0	258	366

(4) サービス種別延利用時間数

	訪 問				計	身体 介護	生活 援助	乗降 介助	身体 生活	計	合計
	I	II	III	IV							
4月	15.75	5.25	0.00	4.50	25.50	58.00	37.25	4.50	0.00	99.75	125.25
5月	14.00	6.00	0.00	3.75	23.75	57.00	29.25	2.00	0.00	88.25	112.00
6月	23.75	6.00	0.00	1.50	31.25	56.50	26.50	5.50	0.00	88.50	119.75
7月	18.75	6.75	0.00	4.50	30.00	52.50	32.25	4.00	0.00	88.75	118.75
8月	17.00	5.25	0.00	4.50	26.75	53.00	27.00	5.00	12.00	97.00	123.75
9月	16.75	6.00	0.00	3.75	26.50	62.50	34.00	4.00	9.00	109.50	136.00
10月	14.00	6.00	0.00	1.50	21.50	66.50	40.50	3.50	3.00	113.50	135.00
11月	16.75	9.00	0.00	1.50	27.25	65.00	42.25	2.50	0.00	109.75	137.00
12月	16.25	7.00	0.00	1.50	24.75	64.50	36.25	2.50	0.00	103.25	128.00
1月	13.00	7.00	0.00	1.50	21.50	65.00	24.50	1.50	0.00	91.00	112.50
2月	13.00	8.00	0.00	1.50	22.50	52.50	22.25	2.50	0.00	77.25	99.75
3月	14.75	9.00	0.00	1.50	25.25	56.00	23.00	2.50	0.00	81.50	106.75
計	193.75	81.25	0.00	31.50	306.50	709.00	375.00	40.00	24.00	1148.00	1454.50
前年度	243.00	198.25	0.00	21.00	462.75	761.00	259.25	52.50	0.00	1072.75	1535.50

5 会議の状況

職員会議

開催日	議 題
4/4	・前月実績に基づいた状況確認 ・業務分掌 ・前年度総括 ・兼務発令職員の同行訪問 ・コスト削減と業務改善 ・有給休暇取得希望時期
5/8	・前月実績に基づいた状況確認 ・業務分掌 ・前年度事業報告 ・第三者評価委員同行訪問 ・第4次中長期計画策定
6/3	・前月実績に基づいた状況確認 ・有給休暇取得希望時期 ・業務日課の見直し ・事例研究発表 ・事例研究発表
7/6	・前月実績に基づいた状況確認 ・感染対応 ・事例研究発表
8/5	・前月実績に基づいた状況確認 ・業務改善 ・新型コロナウイルス感染対応 ・高額物品購入
9/3	・前月実績に基づいた状況確認 ・高額物品購入 ・新型コロナウイルス感染対応 ・上半期事業計画の振り返り
10/5	・前月実績に基づいた状況確認 ・兼務発令職員の同行訪問 ・事業計画の進捗状況と上半期の総括
11/5	・前月実績に基づいた状況確認 ・モニタリング方法の確認 ・下半期の向けての取り組み
12/3	・前月実績に基づいた状況確認 ・家族懇談会の反省 ・次年度物品購入と予算要望
1/7	・前月実績に基づいた状況確認 ・次年度人事要望 ・次年度の物品購入と研修計画
2/4	・前月実績に基づいた状況確認 ・新型コロナウイルス感染対応 ・今年度事業総括 ・次年度事業計画
3/4	・前月実績に基づいた状況確認 ・次年度業務分掌 ・今年度総括 ・次年度重点目標

6 研修受入れ

なし

○ホームヘルプステーションぶなの園（指定障害福祉サービス事業）

1 利用者の状況

	実利用者数					延利用者数				
	身体介護	生活援助	乗降介助	身体生活	計	身体介護	生活援助	乗降介助	身体生活	計
4月	2	0			2	20	0			20
5月	2	0			2	21	0			21
6月	2	0			2	25	0			25
7月	2	0			2	24	0			24
8月	2	0			2	25	0			25
9月	2	0			2	22	0			22

10月	2	0			2	25	0			25
11月	2	0			2	23	0			23
12月	2	0			2	18	0			18
1月	2	0			2	21	0			21
2月	2	0			2	24	0			24
3月	2	0			2	24	0			24
計	24	0	0	0	24	272	0	0	0	272
前年度	21	4	0	0	25	228	29	0	0	257

※延利用時間数は延利用者数に同じ

○ぶなの園営業所（一般乗用旅客自動車運送事業）

1 利用者の状況

	5km未満(600円)		5～15km未満(700円)		15km以上(1kmを増すごとに50円加算)		合 計	
	件数	延金額	件数	延金額	件数	延金額	件数	延金額
4月	3	1,800	4	2,800	2	2,200	9	6,800
5月	1	600	3	2,100	0	0	4	2,700
6月	5	3,000	4	2,800	2	2,200	11	8,000
7月	2	1,200	6	4,200	0	0	8	5,400
8月	4	2,400	4	2,800	2	2,200	10	7,400
9月	3	1,800	5	3,500	0	0	8	5,300
10月	1	600	4	2,800	2	2,200	7	5,600
11月	3	1,800	2	1,400	0	0	5	3,200
12月	3	1,800	2	1,400	0	0	5	3,200
1月	1	600	2	1,400	0	0	3	2,000
2月	3	1,800	2	1,400	0	0	5	3,200
3月	3	1,800	2	1,400	0	0	5	3,200
合計	32	19,200	40	28,000	8	8,800	80	56,000
前年度	34	20,400	59	41,300	16	16,800	109	78,500

○デイサービスセンターぶなの園（指定認知症対応型通所介護事業）定員 10 名

デイサービスセンターぶなの園（指定介護予防認知症対応型通所介護事業）

1 事業の総括

認知症対応型通所介護としての個別的なケアを心がけ実施している。年間利用者2,689人、1日平均8.62人となり、今年度の目標値1日平均8.5人を上回ることができた。利用者の体力維持のための体操や屋外での園芸活動、個別の創作活動等も継続できている。今年度はコロナウイルス感染症の影響により文化祭は開催されなかったが、広報やホームページを通じて数多くの作品の展示や活動内容を紹介することに努めた。また外部ボランティアによる華道教室についても、

感染拡大防止の観点から今年度は1度だけの実施にとどまった。

新型コロナウイルス感染症対応策として、外部の方との接触機会を減らすことと併せ、県内及び町内の感染者の発生状況に応じて、8月と12月の2回計12日間、交流スペースに場所を移してサービス提供を実施し、感染拡大時においても特養と一線を画した対応が可能なサービス内容や体制等を確認した。

2 重点目標

(1) 利用者本位の良質なサービス提供

ア 家族からの情報や通所介護の見直しに合わせたケース検討の際には、情報を共有し各職員が状態像を統一することで、きめ細やかなサービスを提供することができた。

イ 今年度下半期に入ってからではあったが、送迎と入浴について原案を作成、マニュアルを見直し整備することができた。

ウ 今年度はコロナ禍で開催が危ぶまれたが、感染対応の下で2回開催することができた。職員も全員参加し、利用者家族が抱える介護負担やストレスを傾聴できたことで、それらを軽減する一端を担うことが出来た。

(2) 安定した経営と運営に向けて

ア 第3四半期の12月以降、目標とする稼働率達成に至らず、コロナ加算はあったものの収益は前年度を上回ることができなかつた。利用者の重度化に伴い、ショートステイ利用の増加や小規模多機能等他事業所の変更により、待機利用者が皆無だったことも相まって、実利用者を増やすことができなかつた。なお、利用意向に対しては、各担当の介護支援専門員からの協力を得て迅速に対応できた。

イ 年2回の推進会議を開催できた。2回目の開催は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面会議とさせていただいたが、委員全員から回答を得ることができ、有意義なご意見をお寄せいただいた。

ウ 業務改善として、職員の休憩時間については業務や人員配置を見直すことで改善することができた。アクティビティーについては、これまで使用してきた既存の参考書籍やゲーム用品等の有効活用について再度検討することにより、今までとは違った形のものに取り組むことができた。

(3) 人材育成と働きやすい職場

ア コロナ禍により外部研修へ参加する機会は少なかつたが、新型コロナウイルスを含めた感染症対策について、ロールプレイを含めた内部研修を実施することができた。

イ 介護事故発生時には現場検証により原因を究明し、今後の対策について意見を出し合い検討する機会を設けたことで、安全なサービス提供に繋げることができた。

ウ 職員各々の休暇の希望取得時期に沿えるよう勤務体制を整え、計画的に有給休暇を取得することができた。

3 職員の状況

	正規職員	臨時職員	パート	計	常勤換算
所長	(1)			(1)	
生活相談員	1(1)			1(1)	1.3
介護従事者	(1)	2	2	4(1)	4.7

	うち介護福祉士	(1)	2	0	2(1)	2.7
看護職員				2	2	0.7

4 利用者の状況

(1) 実利用者数

	要支援		計	要介護					計	合計
	1	2		1	2	3	4	5		
4月	0	0	0	5	7	10	2	0	24	24
5月	0	0	0	5	8	9	2	0	24	24
6月	0	0	0	7	7	10	2	1	27	27
7月	0	0	0	7	6	10	2	1	26	26
8月	0	0	0	8	7	9	2	1	27	27
9月	0	0	0	7	7	9	3	1	27	27
10月	0	0	0	7	9	9	2	1	28	28
11月	0	0	0	7	9	8	2	1	27	27
12月	0	0	0	7	7	9	2	1	26	26
1月	0	0	0	7	7	9	1	1	25	25
2月	0	0	0	7	6	7	2	2	24	24
3月	0	0	0	7	6	7	1	2	23	23
計	0	0	0	81	86	106	23	12	308	308
前年度	0	0	1	60	79	108	34	11	292	292

(2) 延利用者数

	要支援		計	要介護					計	合計
	1	2		1	2	3	4	5		
4月	0	0	0	36	68	115	12	0	231	231
5月	0	0	0	43	77	101	11	0	232	232
6月	0	0	0	53	71	100	10	1	235	235
7月	0	0	0	54	60	113	12	5	244	244
8月	0	0	0	51	57	97	10	4	219	219
9月	0	0	0	49	64	106	15	2	236	236
10月	0	0	0	55	67	89	13	4	228	228
11月	0	0	0	46	66	90	16	3	221	221
12月	0	0	0	55	57	97	10	3	222	222
1月	0	0	0	49	60	90	7	2	208	208
2月	0	0	0	58	52	67	12	5	194	194
3月	0	0	0	69	63	69	9	9	219	219
計	0	0	0	556	843	1,179	187	64	2,829	2,829
前年度	0	0	0	556	843	1,179	187	64	2,829	2,829

(3) 1日平均利用者数

	要支援		計	要介護					計	合計	稼働日数
	1	2		1	2	3	4	5			
4月	0.00	0.00	0.00	1.38	2.62	4.42	0.46	0.00	8.88	8.88	26
5月	0.00	0.00	0.00	1.65	2.96	3.88	0.42	0.00	8.92	8.92	26
6月	0.00	0.00	0.00	2.04	2.73	3.85	0.38	0.04	9.04	9.04	26
7月	0.00	0.00	0.00	2.00	2.22	4.19	0.44	0.19	9.04	9.04	27
8月	0.00	0.00	0.00	1.96	2.19	3.73	0.38	0.15	8.42	8.42	26
9月	0.00	0.00	0.00	1.88	2.46	4.08	0.58	0.08	9.08	9.08	26
10月	0.00	0.00	0.00	2.04	2.48	3.30	0.48	0.15	8.44	8.44	27
11月	0.00	0.00	0.00	1.84	2.64	3.60	0.64	0.12	8.84	8.84	25
12月	0.00	0.00	0.00	2.04	2.11	3.59	0.37	0.11	8.22	8.22	27
1月	0.00	0.00	0.00	1.96	2.40	3.60	0.28	0.08	8.32	8.32	25
2月	0.00	0.00	0.00	2.32	2.08	2.68	0.48	0.20	7.76	7.76	25
3月	0.00	0.00	0.00	2.65	2.42	2.65	0.35	0.35	8.42	8.42	26
計	0.00	0.00	0.00	1.98	2.44	3.63	0.44	0.12	8.62	8.62	312
前年度	0.00	0.00	0.00	1.78	2.69	3.77	0.60	0.20	9.04	9.04	313

5 会議の状況

職員会議

開催日	議 題
4/3	・アクティビティについて ・前月実績に基づいた状況確認 ・前年度総括について ・コスト削減と業務改善について ・前年度事業実績について ・業務分掌について ・通所介護計画について
5/8	・前月実績に基づいた状況確認 ・前年度事業実績の報告 ・業務分掌について ・第4次中長期計画策定について ・休憩時間について ・事例研究発表について
6/3	・前月実績に基づいた状況確認 ・職員の休憩時間(業務改善)について ・業務分掌について ・家族懇談会について ・事例研究発表について ・兼務発令職員の同行訪問と初任診断等について
7/3	・前月実績に基づいた状況確認 ・新型コロナウイルス感染対応について ・事例研究発表について ・家族懇談会の反省について ・人事要望について
8/5	・前月実績に基づいた状況確認 ・業務改善について ・夏祭りの反省について ・年度途中の高額物品購入について ・新型コロナウイルス感染対応について
9/3	・前月実績に基づいた状況確認 ・新型コロナウイルス感染対応について ・事業計画の進捗状況について ・高額物品購入について
10/5	・前月実績に基づいた状況確認 ・事業計画の進捗状況について ・情報公表調査について ・作品展示について
11/5	・前月実績に基づいた状況確認 ・事業計画の進捗状況について ・家族懇談会について ・マニュアルの見直しについて
12/3	・前月実績に基づいた状況確認 ・次年度の物品購入について ・人事要望について ・家族懇談会の反省について ・お楽しみ会について

1/7	<ul style="list-style-type: none"> ・前月実績に基づいた状況確認 ・次年度物品購入と人事要望について 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者小正月行事について
2/3	<ul style="list-style-type: none"> ・前月実績に基づいた状況確認 ・今年度事業総括について 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度事業計画について ・新型コロナウイルス感染対応について
3/4	<ul style="list-style-type: none"> ・前月実績に基づいた状況確認 ・今年度総括について 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度重点目標について ・次年度業務分掌について

6 行事の状況

名 称	実施時期	実施内容
華道教室	7/22	地域ボランティアの講師を依頼し、利用者と楽しむ
ドライブ	4/11、17、28 5/6、16、30、6/7 7/3、18、20 9/28～29 10/6、26～28	園芸活動用の苗及び必要物品の購入 季節の移り変わりを感じていただく 春のお花見や田植え、夏の深緑やあやめ公園 秋の稲刈りや紅葉狩りなど
デイ夏祭り	8/5	交流スペースにて的当て、釣りゲームなどで楽しむ
お楽しみ会	11/12	収穫したさつま芋や落花生などをおやつで食す
クリスマス忘年会	12/19	町内で新型コロナウイルス感染者発生に伴い中止
新年小正月行事	1/15	ほっぴき大会などで楽しむ

7 研修受け入れ

なし

8 運営推進会議

開催日	参加者	内 容
6/12	運営推進委員 4名	<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービスセンターぶなの園の活動内容について ・新型コロナウイルス感染対応について ・意見交換
12/14	運営推進委員 4名	町内で新型コロナウイルス感染者発生に伴い、書面会議に変更して対応 <ul style="list-style-type: none"> ・デイサービスセンターぶなの園の活動内容について ・新型コロナウイルス感染対応について ・意見交換

○在宅福祉課共通

1 在宅リーダー会議

開催日	議 題
4/2	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度総括及び各事業所実績について ・コスト削減と業務改善について ・業務分掌について ・有給休暇取得希望時期の確認について
5/7	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度各事業所事業報告について ・業務分掌について ・第4次中長期計画策定について ・新型コロナウイルス感染対応について

6/2	<ul style="list-style-type: none"> ・業務分掌について ・家族懇談会開催について ・兼務発令職員の同行訪問と初任診断受診について 	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇取得について ・新型コロナウイルス感染対応について
7/2	<ul style="list-style-type: none"> ・法人職員採用に伴う人事要望について ・新型コロナウイルス感染対応について ・高額備品購入について 	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得について ・家族懇談会の反省について
8/4	<ul style="list-style-type: none"> ・高額物品購入について ・第三者評価委員会開催について 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染対応について ・業務改善について
9/2	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染対応について ・第三者評価委員会議の実施について 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画の振り返りにについて
10/2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画の上半期振り返りにについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染対応について
11/4	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染対応について ・在宅第三者評価委員会提供現場見学について ・在宅福祉課家族懇談会について 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画の進捗状況について ・課内研修報告会について
12/2	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染対応について ・在宅福祉課家族懇談会の反省について ・課内研修について 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度物品購入と各種予算要望について ・次年度人事要望について ・デイぶな運営推進会議開催について
1/5	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度予算要望と購入希望物品について ・第三者評価委員会議について ・感染症対応について ・デイぶな運営推進会議について 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度人事要望について ・次年度収入見込みについて ・次年度研修計画について
2/2	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者評価委員会議開催について ・感染症対応について ・今年度事業総括について 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度収入見込みについて ・次年度人事要望について ・次年度事業計画について ・感染症対応について ・年間実績集計について
3/2	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度事業計画策定について ・今年度事業総括について ・人事異動に伴う業務引継ぎについて ・次年度年間予定について 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度法人各委員会委員の選任について ・在宅福祉課第三者委員の選任について ・次年度業務分掌について

2 第三者評価委員会

開催日	参加者	内 容
7/6	第三者委員 1名	・現場見学（通所、訪問同行）及びサービス実態調査
7/8	第三者委員 1名	・現場見学（通所、訪問同行）及びサービス実態調査
7/9	第三者委員 2名	・現場見学（通所、訪問同行）及びサービス実態調査
9/11	第三者委員 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者聞き取り（訪問）調査の結果報告 ・サービス提供現場見学の評価報告 ・各事業所事故事例及び苦情の概要報告 ・新型コロナウイルス感染対応について ・今後の活動予定について
2/18	第三者委員 3名	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者聞き取り（訪問）調査の結果報告 ・サービス提供現場見学の評価報告

		<ul style="list-style-type: none"> 各事業所事故事例及び苦情の概要報告 来年度の活動予定について 任期満了に伴う次期委員の委任について
--	--	---

3 在宅福祉課家族懇談会

開催日	参加者	内 容
6/26	デイぶな利用者及び家族 ヘルパー利用者家族 計 10名	<ul style="list-style-type: none"> 各事業所より利用状況等の報告とお知らせ 新型コロナウイルス感染対応について 意見交換
11/26	デイぶな利用者家族 ヘルパー利用者家族 計 7名	<ul style="list-style-type: none"> 各事業所より利用状況等の報告とお知らせ 新型コロナウイルス感染対応について 意見交換

4 事故等の発生件数

(1) 事故報告書提出件数

	事 故 種 別		
	利用予定の誤確認	受診を要する負傷等	その他
ヘルパー	1 件		
デイぶな			
西 介			

(2) ヒヤリはっと報告書提出件数

	ヒヤリはっと種別					
	利用者の 服薬間違い	所持品 未確認	所持品 取り違い	転倒 (負傷無)	送迎名簿 記載漏れ	各種機器 動作未確認
ヘルパー	3 件					
デイぶな		2 件	1 件	5 件	1 件	2 件
西 介						

(3) 苦情受付状況

なし

第5章 高齢者生活福祉センター

○デイサービスセンターかたくりの園（指定通所介護事業）定員30名

デイサービスセンターかたくりの園（指定介護予防通所介護事業）含む

1 事業の総括

利用者の皆さんが、それぞれの活動を通して機能低下を防ぐことを目指してきましたが、新型コロナウイルス感染者が町内でも確認されるなど予断を許さない状況となり、予防対策の徹底を図るため、利用者の皆さんにもマスクの着用や検温の協力をいただくなど様々な制約が重なり、機能低下につながる活動や心身機能を維持するための運動など例年通りとはいかなかった。そのような状況の中で、令和2年度の利用率は78%と昨年度より減少し、年間利用延べ人数も7,301人と昨年度より440人下回る結果となった。

2 重点目標

(1) 利用者本位の良質なサービス提供

ア 利用者及びご家族92名にアンケートをお願いした結果、回収できた人数は72名でした。家族懇談会にてアンケート結果についてと、質問に対する回答を報告する予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防のため家族懇談会を中止していることから、かたくりの園広報誌からアンケートへの回答と利用者の活動状況や第三者委員のサービス評価の結果等についてご家族に報告することができた。しかし、ご家族との意見交換等が出来ていないことから、良質なサービス提供につなげることができていない。

イ 介護事故防止を目的としていたが、ヒヤリ・はっと19件が発生し、その中でも大きな事故につながると思われる転倒が8件と多く発生している。また、介護事故は転倒による骨折と裂傷事故が2件あった。事前に転倒リスクの高い方をリストアップし対応方法や、ヒヤリ・はっと及び介護事故について介護サービス会議にて検討している。

(2) 安定した経営と運営に向けて

ア 稼働率84%と定員維持を目指してきたが、年度初めは冬季間利用中止していた方々の利用再開が、他サービス利用に移行し中止になるケースもあり実績に大きな影響があった。更に、新型コロナウイルス感染予防により利用を休むなど下期の実績はかなり減少した。そのため、目標達成には至っていない。

イ 前年度の3月から新型コロナウイルス感染予防によりA型サロン活動を自粛していたが、4月には利用者個々に連絡を取り状態等の確認をしている。5月からは、太田地区がB型サロンに移行となりA型サロン活動は中止となる。そのため、行政からの委託契約もなく実施地区の拡大を目指す目標も実施できていない。

(3) 人材育成と働きやすい職場づくり

ア 内部研修計画では年4回実施する予定としていたが、新型コロナウイルス感染拡大が収まらないことから感染予防に関する内部研修に切り替え、感染予防や感染時のシミュレーションなどについて実施してきた。

イ 職員同士お互いを高め合うことを目的としていたが、新型コロナウイルス感染予防対策が長く続いたこともあり、業務量も増え職員の自粛などでストレスも高まるなど、サービスの質の低下にもつながってきた。更にチームワークの低下も感じられた。

3 職員の状況

※ () 兼務

	正規職員	臨時職員	パート	計	常勤換算
所長	(1)			(1)	(1.0)
生活相談員	(3)			(3)	1.4
介護職員	2 (1)		9 (1)	11 (3)	8.0
うち介護福祉士	2 (1)		3	5 (1)	5.2
看護職員	(1)		(1)	(2)	(1.5)
機能訓練指導員	(1)		(1)	(2)	(1.5)

4 利用者の状況

	実利用者数	延人数	開所日数	食事	一般浴	特浴	1日当たり利用者数
4月	96(46)	655(245)	26	610(240)	604(239)	59(0)	25.7(9.4)
5月	98(43)	617(239)	26	606(239)	608(237)	57(0)	23.7(9.2)
6月	99(43)	627(226)	26	618(226)	621(225)	55(0)	24.1(8.7)
7月	101(44)	677(244)	27	667(244)	667(244)	57(0)	26.1(9.4)
8月	100(42)	609(209)	26	602(209)	598(207)	51(0)	23.4(8.0)
9月	99(41)	631(223)	26	627(223)	618(223)	49(0)	24.3(8.6)
10月	100(40)	678(237)	27	669(237)	675(237)	55(0)	23.1(8.8)
11月	97(37)	608(207)	25	549(207)	602(207)	39(0)	24.3(8.3)
12月	97(36)	576(197)	27	576(197)	570(194)	46(0)	21.3(7.3)
1月	86(35)	521(199)	25	514(199)	518(199)	39(0)	20.9(8.0)
2月	89(35)	542(179)	24	533(179)	537(179)	30(0)	22.6(7.5)
3月	92(35)	605(179)	27	597(179)	600(179)	48(0)	22.4(6.6)
合計	1,154(477)	7,301(2,579)	312	7,168(2,579)	7,218(2,570)	585(0)	23.5(8.3)
前年度	1,190(600)	7,741(3,162)	313	7,542(3,107)	7,000(3,139)	544(0)	24.7(10.1)

※ () は総合事業〔これまでの要支援・事業対象者〕

5 会議の状況

(1) 職員会議

開催日	議 題
4/3	・課長会議報告・リーダー会議報告・活動計画について・支援ハウス利用状況 ・事業運営について(事業報告、支援総合事業、物品購入、事例研究)・その他
5/8	・課長会議報告・リーダー会議報告・事業運営について(事業報告、事例研究) ・環境整備について・新型コロナウイルス感染予防について・その他
6/4	・課長会議報告・リーダー会議報告・事業運営について(事業報告、第三者評価委員会報告、事例研究、内部研修、環境整備)・新型コロナウイルス感染予防について
7/3	・課長会議報告・リーダー会議報告・事業運営について(事業報告、事例研究、環境整備、内部研修、事業所夏祭りについて、総合避難訓練) ・新型コロナウイルス感染予防について・その他

8/7	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・リーダー会議報告・事業運営について（事業報告、事業所夏祭りの反省）・新型コロナウイルス感染予防について ・第三者現場見学について・その他
9/4	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・リーダー会議報告・事業運営について（事業報告、敬老会について）・新型コロナウイルス感染予防について ・その他
10/6	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・リーダー会議報告・事業運営について（事業報告、敬老会の反省、家族アンケート結果、下期購入物品）・支援ハウス説明 ・新型コロナウイルス感染予防について・その他
11/10	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・リーダー会議報告・事業運営について（事業報告、支援ハウスについて・総合避難訓練・内部研修・上期事業計画進捗） ・新型コロナウイルス感染予防について ・その他
12/4	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・リーダー会議報告・事業運営について（事業報告） ・新型コロナウイルス感染予防について ・内部研修について
1/6	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・リーダー会議報告・事業運営について（事業報告、次年度購入物品、事業計画反省）・新型コロナウイルス感染予防について
2/4	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・リーダー会議報告・事業運営について（事業報告、第三者委員会、次年度事業計画、年間予定、次年度委員選考） ・新型コロナウイルス感染予防について ・その他
3/4	<ul style="list-style-type: none"> ・課長会議報告・リーダー会議報告・事業運営について（事業計画反省、次年度事業計画、年間予定、アクティビティ評価と活動の見直し） ・新型コロナウイルス感染予防について・他（全職員会議について）

(2) リーダー会議

開催日	議 題
4/2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、3月事業実績、予防事業実績） ・（令和元年度事業計画反省、令和2年度事業計画確認、事例研究、物品購入） ・支援ハウス（実施状況、退居予定）・全体会議について
5/7	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、4月事業実績、予防事業実績）・年度事業（業務分掌、防災組織図、事例研究）・新型コロナウイルス感染予防について ・その他
6/2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、5月事業実績） ・年度事業（事業報告、第三者評価委員会報告、事例研究、内部研修、環境整備） ・新型コロナウイルス感染予防について・その他
7/2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、6月事業実績） ・年度事業（第1四半期評価、総合避難訓練、事例研究、内部研修、事業所夏祭りについて）・新型コロナウイルス感染予防について・その他
8/5	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、7月事業実績）・新型コロナウイルス感染予防について ・第三者現場見学について ・事業所夏祭りの反省 ・その他
9/2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、8月事業実績）・年度事業について ・新型コロナウイルス感染予防について・行事予定（敬老会準備）・その他
10/2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業運営（課長会議報告、9月事業実績） ・年度事業（敬老会反省、家族アンケート結果報告、下期購入物品検討）

	・支援ハウス説明・新型コロナウイルス感染予防について・その他
11/4	・事業運営（課長会議報告、10月事業実績） ・年度事業（支援ハウスについて・総合避難訓練・内部研修、上期事業計画進捗、 第2四半期評価）・新型コロナウイルス感染予防について ・その他
12/2	・事業運営（課長会議報告、11月事業実績） ・新型コロナウイルス感染予防について ・内部研修について ・その他
12/10	・新型コロナウイルス感染予防について ・内部研修について
1/5	・事業運営（課長会議報告、12月事業実績） ・年度事業（次年度購入物品、事業計画反省） ・新型コロナウイルス感染予防について ・その他
2/2	・事業運営（課長会議報告、1月事業実績） ・年度事業（第三者委員会、次年度事業計画、年間予定、次年度委員選考・第3四 半期評価）・新型コロナウイルス感染予防について ・その他
3/2	・事業運営（課長会議報告、2月事業実績、事業所目標） ・年度事業（事業計画反省、次年度事業計画、年間予定、アクティビティ評価と活 動の見直し）・新型コロナウイルス感染予防について・他（理事会、全職員会議）

(3) 介護サービス会議

開催日	議 題
4/15	・個別介助確認事項・行事確認事項（花見ドライブについて） ・ヒヤリはっと事故確認 ・アクティビティ委員会から ・個別介助確認事項 ・業務分担について・事例研究について・嗜好調査について
5/15	・個別介助確認事項 ・行事についての確認 ・働き方改革（業務内容見直し） ・ヒヤリはっと事故確認 ・アクティビティ委員会から 他（事例研究）
6/18	・個別介助確認事項 ・行事についての確認 ・働き方改革（業務内容見直し） ・ヒヤリはっと事故確認 ・アクティビティ委員会から 他（事例研究）
7/17	・個別介助確認事項 ・行事について（夏祭り）・ヒヤリはっと事故確認 ・アクティビ ティ委員会 ・働き方改革（業務内容見直し）・その他
8/21	・個別介助確認事項 ・行事確認事項 ・ヒヤリはっと事故確認 ・アクティビティ委員 会 ・業務改善 ・新型コロナウイルス感染症対策マニュアルの確認 ・その他
9/16	・個別介助確認事項 ・行事確認事項 ・ヒヤリはっと事故確認 ・アクティビティ委員会 ・上期振り返り ・業務改善 ・その他
10/15	・個別介助確認事項 ・行事確認事項・ヒヤリはっと事故確認 ・業務改善 ・アクティビティ委員会 ・その他
11/18	・個別介助確認事項 ・行事確認事項 ・ヒヤリはっと事故確認 ・アクティビティ委員会 ・業務改善 ・その他
12/23	・個別介助確認事項 ・行事確認事項 ・ヒヤリはっと事故確認 ・アクティビティ委員会 ・業務改善 ・その他
1/14	・個別介助確認事項 ・行事確認事項 ・ヒヤリはっと事故確認 ・アクティビティ委員会 ・業務改善 ・その他

2/18	・個別介助確認事項 ・行事確認事項 ・ヒヤリはつと事故確認 ・アクティビティ委員会 ・業務改善 ・その他
3/19	・個別介助確認事項 ・行事確認（新年度体制） ・ヒヤリはつと事故確認 ・アクティビティ委員会（次年度計画） ・その他

6 訪問ボランティア・研修受入

(1) 訪問ボランティア

月 日	地 区	ボランティア名	内 容	人 数
6/11～11/5 木曜日 12回	小繋沢	高橋セツ	アクティビティ支援	1名

(2) 研修受入

月 日	研 修 者	内 容	人 数
	なし		

7 第三者評価委員会の実施状況

開催日	参加者	内 容
4/17	5名	令和元年度事業報告について 令和2年度事業方針及び重点目標について 令和2年度組織体制及び日課について 令和2年度活動計画 令和元年度 ひやりハット・事故・苦情
8/19	2名	活動見学及びサービス実態調査（午前1名・午後1名）
2/19	6名	第三者評価委員の任期について 令和2年度事業報告 令和2年度ひやりハット・介護事故・苦情報告 令和3年度活動計画案について 家族懇談会中止に伴うご家族への情報提供方法について

8 行事の状況

名 称	実施時期	実施内容
さなぶり弁当	6/12	田植え終わりの豊作祈願
おにぎりバイキング	6/25～6/27	5種類のおにぎりからお好みを選んでいただく
七夕行事食	7/7	そーめんて天の川をイメージ
かたくりの園 夏祭り	8/4～8/6	屋台や太鼓に合わせた盆踊りを楽しむ
敬老会	9/10～9/12	職員による踊り及びお祝いの食
忘年会	12/21～12/23	豪華弁当と職員の踊りを楽しむ
大掃除	12/28	利用者と施設内を掃除 新年を迎える生花準備
書初め	1/2～1/8	利用者さんに今年の抱負などを書き初めに
七草粥	1/7	利用者さんと無病息災を願う

正月遊び・ほっぴき	1/15～1/17	昔懐かしいすごろく・ほっぴきで小正月気分
節分豆まき	2/3	利用者年女の方に豆まきで健康祈願

9 家族懇談会

開催日	参加者	内容
		新型コロナウイルス感染予防により、家族懇談会を中止している。そのため、かたくりの園広報誌として利用者の1年間を振り返り写真などでご家族に配布させていただき情報提供する。

10 事故等の発生件数

(1) 事故報告書提出件数

	事 故 種 別	
	転倒による骨折	歩行中の転倒による裂傷
2件	1件	1件

(2) ヒヤリはっと報告書提出件数

	ヒヤリはっと種別				
	誤配	転倒	ふらつき	服薬	その他
13件	2件	7件	2件	1件	1件

11 苦情受付状況

相談の分類	苦情件数
	0件

○生活支援ハウス事業(受託事業)

1 事業の総括

令和2年度は、定員7名のところ利用申込が少なく全員で5名の方々にご利用いただいている。11月から徐々に入居者も増え始め、12月には全員入居することができた。前年度と比較して2名の居住者が変わり、入居始めには不安な様子も見られたが、早く居住生活に馴染んでいただき安心して生活できるよう努めてきた。

利用期間中は、新型コロナウイルス感染予防によるマスクの着用や他者との交流機会も少なく、また、面会者の密を避けるためにも予約制とし、来園時には体温や健康チェックなど感染予防に努めてきた。入居期間中は大きな事故もなく生活していただく事は出来ましたが、物のやり取りでのトラブルが多く課題が残る結果となった。近年は、介護認定を受けている方が多く常に職員の見守りが不可欠となってきているが、利用者には安心してご利用いただけるようご家族等とも連携しサポートしていきたい。

2 重点目標の反省

- (1) 入居者の健康管理に対し、毎朝に宿直者が入居の健康チェックを行うとともに、日中も職員による安否確認を実施することで、安心して日常生活ができるよう努めている。
- (2) 新型コロナウイルス感染予防として、入居者交流に向けて毎月1回実施してきていた入居者の会を中止している。そのため、生活援助員が毎月それぞれの居室に出向き居住者からの要望などに早急に対応できるよう支援できた。
- (3) 居者の日常生活の支援として、自宅に戻られた際にも必要とされる町民バスを利用するなど利便性の高いサービスにつながるよう支援できた。
- (4) 施設活動に参加していただき、地域の方々との交流を目指していたが、新型コロナウイルス感染予防により活動を自粛しボランティアの受け入れを中止している。

3 職員の状況

	正規職員	臨時職員	パート	合計
生活援助員	1			1

4 入居者の状況

	実人数	延人数	1人当たりの利用日数	1ヶ月の開所した日数	1日あたりの利用人数	2人部屋の利用状況	2人部屋の利用人数
11月	4	68	17	30	2.3	3	1
12月	5	155	31	31	5.0	3	1
1月	5	155	31	31	5.0	3	1
2月	5	140	28	28	5.0	3	1
3月	5	147	29	31	4.7	3	1
4月	2	22	11	30	0.7	3	1
合計	26	687	26	181	3.8	18	6
前年度	32	870	22.9	182	4.8	18	13

第6章 各委員会

1 各委員会総括

(1) 衛生委員会

【総括】

- ① 委員長の交替により、事業計画の把握と事業実施について不十分のまま年度末を迎えた。職員の健康状況については、委員からの情報を共有できたが職員のストレス改善についてはチェックのみで委員会活動には対応できなかった。
- ② 「栄養士による食の健康講話」、「ストレッチヨガ」が中止となった。
- ③ 施設内労働環境については、定期的に安全パトロールを実施し改善に取り組んだ。
- ④ 産業医の健康講話は「糖尿病を知ろう」をテーマに産業医を交えた研修会を実施。その後、職員検診において腎機能を診る検査として尿中アルブミンの検査が有効とされたことから検査項目を増やすことを確認した。

【年間活動報告】

実施日	実施内容
4月20日	・安全パトロール実施結果について(在宅・交流スペース) ・2020活動計画作成について ・職員の健康づくりと「いわて健康経営宣言」参加について
5月18日	・安全パトロール実施結果について(かたくり・ぶなの園 施設外回り) ・職員の健康づくりと「いわて健康経営宣言」参加について
6月15日	・安全パトロールの実施結果について(3丁目・介護材料室・かたくりの園) ・職員健康診断の実施報告について ・職員の健康づくりと「いわて健康経営宣言」参加について
7月20日	・安全パトロールの実施結果について(1・2丁目・食堂) ・健康診断結果について ・職員の安全衛生管理に係る自主点検報告について
8月17日	・安全パトロールの実施結果について(食堂) ・職員スモールチャレンジについて ・職場における新型コロナウイルス感染症の拡大防止をするためのチェックリストについて
9月23日	・安全パトロールの改善報告について(厨房) ・安全パトロールの実施結果について(在宅・交流スペース) ・ストレスチェックの状況報告
10月26日	・安全パトロールの改善報告について(在宅・交流スペース) ・安全パトロールの実施結果について(3丁目・ショート) ・事業所検診の状況報告(2016～2018)
11月16日	・安全パトロールの改善報告について(3丁目・交流スペース) ・高齢者施設の施設内感染対策のための自主点検の集計結果
12月21日	・安全パトロールの改善報告について(かたくりの園)

	・新型コロナ関係
1月18日	・安全パトロールの改善報告について(かたくりの園) ・安全パトロールの実施結果について(1・2丁目・食堂) ・新型コロナ関係 ・特定保健指導について
2月16日	・安全パトロールの改善報告について(1・2丁目・食堂) ・安全パトロールの実施結果について(在宅・交流スペース) ・令和3年度職員健康診断について ・衛生委員会設置要綱の一部改正について
3月16日	・安全パトロールの改善報告について(在宅・交流スペース) ・安全パトロールの実施結果について(厨房) ・令和2年度事業総括について ・令和3年度の委員及び計画について

(2) 広報委員会

【総括】

- ① 年6回の発行を継続し、旬の話題を中心に紙面構成することができた。
- ② デイサービスぶなの園及びかたくりの園のコーナー等で、在宅サービスの情報発信にも努めた。
- ③ 利用者の普段の表情や暮らしの様子をご家族及び地域の方々にお伝えできるよう意識した。
- ④ 第100号はページ数を増やしてこれまでの広報発行の歩みを振り返る内容を掲載できた。また表紙と背表紙をカラー印刷することで、記念号にふさわしい鮮やかな仕上がりにすることができた。

【年間活動報告】

月	実施日	実施内容	備考
2.4月	17日(金)	第1回広報委員会 ・令和2年度活動方針、計画について ・第98号企画	委員5名
5月	15日(金)	・第98号制作 ・第98号発行	
	21日(木)	第2回広報委員会 ・第99号企画	委員5名
6月		・第99号制作	
7月	15日(水)	・第99号発行	
	22日(水)	第3回広報委員会 ・第100号企画	委員5名 施設長
8月		・第100号制作	
9月	15日(火)	・第100号発行	
	18日(金)	第4回広報委員会 ・第101号企画	委員3名 施設長

10月		・第101号制作	
11月	15日(日)	・第101号発行	
	26日(木)	第5回広報委員会 ・第102号企画	委員5名 施設長
12月		・第102号制作	
3.1月	25日(月)	・第102号発行	
	28日(木)	第6回広報委員会 ・第103号企画	委員4名 施設長
2月		・第103号制作	
3月	15日(月)	・第103号発行	
	24日(水)	第7回広報委員会 ・令和2年度総括について ・第104号企画	委員3名 施設長

(3) 防火管理委員会

【ぶなの園総括】

1 防災関係事業の重点

〈計画〉

- ① 消防署から指導内容を踏まえて、法人のマニュアル等と照らし合わせながら、より安全な避難誘導を目指しながら訓練を実施する。

【評価】

今年度、コロナ禍に伴い消防署からの指導を仰ぐことは出来なかったが、これまでの訓練において指導を受けた内容については、訓練時に実施されていた。

職員からの反省にもっと具体的な災害時の避難を実施すべきではないかとの声もあった。(具体的には、住民の皆さんも避難所への避難も体験すべきではないか。)

- ② 年1回の夜間を想定した訓練と、火災・地震・土砂災害を含めた訓練を実施していく。

【評価】

今年度、夜間想定でメール配信サービスを利用し、一斉に情報発信する訓練が出来、一定の効果が見られた。総合訓練として夜間を想定とした火災時の訓練として、夜勤体制での訓練を実施している。コロナ禍により地域の方々の参加をお願いできず残念だった。

- ③ 大雨等大規模災害に備え避難経路・避難場所の確保等具体的対策の検討を行う。

避難準備情報の捉え方、法人としての考え方を検討する。

【評価】

今年度課題としていた避難準備情報の捉え方として、大雨等による災害時の訓練として施設内の安全な場所への避難を実施した。今後の課題は、町内の避難所への避難について検討する必要がある。

2 年間事業報告

期 日	種 別	実 施 内 容	提出先 参加対象者等
4月10日(金)	作 成	ぶなの園緊急連絡網	作成者：総務課長

		6月17日再作成	
5月20日(水)	委員会	元年度実施状況の確認 2年度消防署提出書類の確認 通報訓練について	防火管理委員5名
5月27日(水)	提出	防災訓練計画書、防災組織図 緊急連絡網、区分別火元責任者	防火管理者が消防署 に提出
6月11日(木)	通報訓練	メール配信サービス利用訓練 大雨による土砂災害発生を想定	職員54名
6月26日(金)	委員会	通報訓練の結果について 総合訓練の実施計画について	委員5名
7月14日(火)	総合訓練	日中における地震・土砂災害・火災を 想定した訓練を指導する	総勢90名 消防署立会いなし
月 日()	検査	西和賀消防署危険物立入検査	危険物取扱責任者
月 日()	点検	消防設備等の自主点検	防火管理者
月 日()	検査	西和賀消防署建物立ち入り検査	
9月25日(金)	委員会	総合訓練報告について 総合訓練について	委員4名
10月14日(水)	総合訓練	夜間火災を想定した総合訓練 地域協力者参加による訓練	総勢80名 消防署立会いなし
11月20日(金)	点検	避難経路の確認 自主点検	防火管理者
月 日()	講習会	心肺蘇生法及びAEDの講習	職員 名
1月22日(金)	研修	緊急時の器具等 自主点検	防火管理者
2月7日(金)	委員会	研修報告について 今年度活動実施状況の確認 来年度方針と計画	防火管理委員

【かたくりの園総括】

かたくりの園では、以下の3点を重点項目として訓練を実施している。

- ① 自然災害を想定した訓練（土砂災害等）
- ② 火災発生による避難訓練（情報の伝達・人員確認・負傷者確認）
- ③ 地震発生による緊急対策（搬送・救護・AED）

令和2年度は新型コロナウイルス感染予防対策をとりながらの訓練となりましたが、マスクの着用や大声を出さないように誘導するなどいつもの訓練とは違った総合訓練となりました。令和2年度は感染予防のため、消防署からの指導を依頼することなく、今までの留意点を踏まえながら訓練を実施し、職員間で細かな動作などを確認することができた。また、支援ハウス入所者は夜間を想定した総合訓練と、安全に避難できるよう避難経路の確認も実施

している。しかし、AEDの訓練に関しては感染リスクが高いと判断し中止している。

【防災訓練等実施状況】

期 日	種 別	実 施 内 容	提出先・参加対象者等
4月15日(月)	作 成	かたくりの園緊急連絡網	防火管理者
5月20日(水)	委 員 会	令和元年度活動報告 令和2年度活動内容	防火管理者
5月21日(木)	提 出	防災訓練計画書、防災組織図 緊急連絡網、区分別火元責任者	防火管理者
6月22日(火)	通報訓練	新緊急連絡網に沿った訓練	職員 17名
6月26日(金)	委員会議	総合訓練について	防火管理委員
7月10日(金)	総合訓練	日中に土砂災害により火災が発生した ことを想定した訓練	利用者 25名 職員 11名
8月24日(月)	点 検	消防設備自主点検 外設備確認	防火管理者
9月15日(火)	避難訓練	緊急対策(搬送・救護)	介護 9名 利用者 22名
9月25日(金)	委員会議	総合訓練について	防火管理委員
10月28日(水)	点 検	消防設備自主点検 外設備確認	防火管理者
11月20日(金)	総合訓練	日中及び夜間に地震が発生したことを 想定した訓練	利用者 24名 職員 11名 宿直者 2名 居住者 4名
12月24日(木)	避難訓練	避難道・非常口の確認	防火管理者 居住者 6名
2月12日(金)	委員会議	自主点検報告 今年度活動実施状況の確認 来年度方針と計画	防火管理者
3月11日(木)	避難誘導	震災から学ぶこと (震災から10年)	利用者・居住者・職員

